

島原市公共施設等総合管理計画（案）

（概要版）

平成 29 年 3 月



島原市

目 次

第1編 公共施設等の現状と分析

1. 公共施設等総合管理計画の目的・理念	1
2. 基準点.....	1
3. 公共施設等総合管理計画で対象とする施設	1
4. 建築物等の過去の整備量	2
5. 老朽化の状況.....	3
6. 年代別人口	4
7. 将来人口	4
8. 財政・行政運営	5
(1) 歳入・歳出.....	5
(2) 普通建設事業費と市債残高状況	6

第2編 公共施設の将来の見通しと基本的な方針

9. 将来の施設更新投資等の試算（財政シミュレーション）	7
(1) 更新投資試算の方法	7
①公共建築物.....	7
②インフラ資産.....	7
(2) 公共建築物に係る改修と更新のための投資の試算	8
(3) インフラ資産に係る更新投資の試算.....	8
(4) 公共施設（全体）に係る更新投資の試算.....	9
(5) 財政シミュレーション.....	10
①財政シミュレーションの前提条件	10
②財政シミュレーションの実施結果.....	10
10. 公共施設等の総合的かつ計画的な管理に関する基本的な方針	12
(1) 島原市における公共施設マネジメント	12
(2) 島原市財政の予測	12
(3) 計画期間.....	12
(4) 全庁的な取組体制の構築及び情報管理・共有方策	12
①全庁的な取組体制の構築.....	12
②情報管理及び共有方策	13
(5) 現状や課題に関する基本認識.....	14
(6) 公共施設等の管理に関する基本的な考え方	14
①数値目標	14
②各種方針	15
(7) フォローアップの実施方針	16
①施設類型ごとの個別計画の策定.....	16

②計画の進行管理・見直し.....	17
1 1. 施設類型ごとの管理に関する基本的な方針.....	18
(1) 公共建築物.....	18
(2) インフラ資産.....	25

公共施設一覧表

1 2. 施設一覧表.....	27
(1) 施設の状況.....	27
(2) 施設コストの実態.....	30

公共施設等総合管理計画策定にあたっての総務省の指針、記載すべき事項（抜粋）

1. 公共施設等の現状及び将来の見通し
 - (1) 老朽化の状況や利用状況をはじめとした公共施設の状況（P1～3）
 - (2) 総人口や年代別人口についての今後の見通し（P4）
 - (3) 公共施設等の維持管理・修繕・更新等に係る中長期的な経費の見込みやこれらの経費に
充当可能な財源の見込み等（P5～11）
2. 公共施設等の総合的かつ計画的な管理に関する基本的な方針
 - (1) 計画期間（P12）
 - (2) 全庁的な取組体制の構築及び情報管理・共有方策（P12～14）
 - (3) 現状や課題に関する基本認識（P14）
 - (4) 公共施設等の管理に関する基本的な考え方（P14～16）
 - ア 点検・診断等の実施方針
 - イ 維持管理・修繕・更新等の実施方針
 - ウ 安全確保の実施方針
 - エ 耐震化の実施方針
 - オ 長寿命化の実施方針
 - カ 統合や廃止の推進方法
 - キ 総合的かつ計画的な管理を実現するための体制の構築方針
 - (5) フォローアップの実施方針（P16～17）
3. 施設類型ごとの管理に関する基本的な方針（P18～26）

1. 公共施設等総合管理計画の目的・理念

[本編 P1]

島原市が保有する公共施設等は、老朽化が進んでおり、今後大量に更新時期を迎えます。また、少子高齢化による人口減少により、財源となる税収の増加は見込めない状況にあることから、公共施設等の全体を把握し、長期的な視点を持って、更新・統廃合・長寿命化などを計画的に行うことにより、財政負担を軽減・平準化するとともに、公共施設等の最適な配置を実現することを目的とします。

2. 基準点

[本編 P2]

平成 27 年 3 月 31 日現在

3. 公共施設等総合管理計画で対象とする施設

[本編 P2]

公共建築物		
大分類	中分類	施設数
市民文化系施設	文化施設	2
社会教育系施設	公民館	6
	図書館	1
	その他社会教育系施設	3
スポーツ・レクリエーション施設	スポーツ施設	17
	レクリエーション施設	3
産業系施設	産業系施設	8
	観光系施設	14
学校教育系施設	小学校	10
	中学校	5
	その他教育施設	1
子育て支援施設	保育所	2
	学童保育	1
福祉保健施設	福祉保健施設	5
行政系施設	庁舎等	2
	消防施設	25
	その他行政系施設	11
公営住宅等	公営住宅等	19
その他	供給処理施設	5
	その他	4
合 計 施 設 数		144

※施設数については建物のみを計上

インフラ資産
市道
農道
林道
橋梁
公園（屋外施設含む）
上水道
都市下水路
河川
漁港・港湾
海岸（消波ブロック）
ため池

４．建築物等の過去の整備量

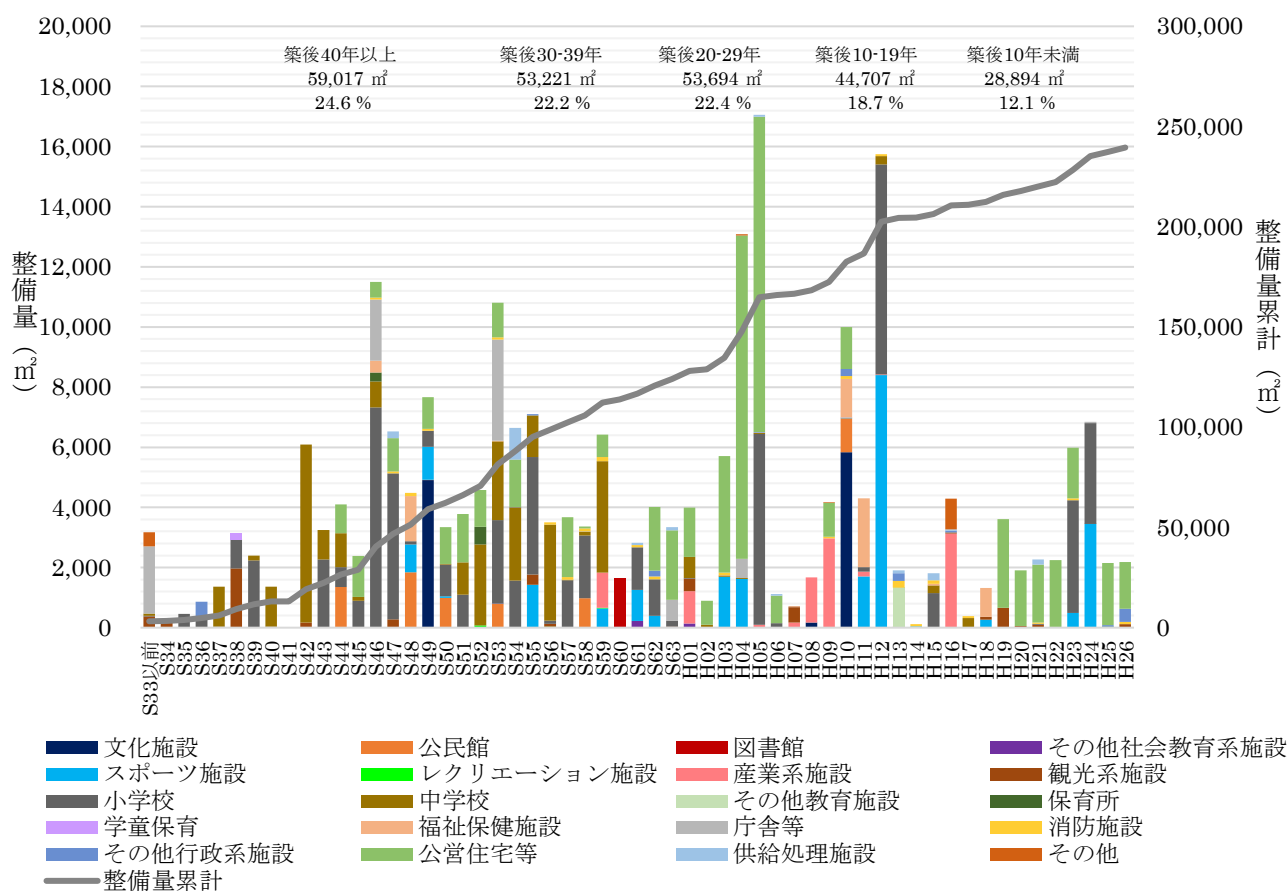
[本編 P14～18]

過去の整備量（延床面積）は、全体で約 24 万㎡です。市民 1 人当たり約 5.10 ㎡／人となっています。全国の市町村平均 3.22 ㎡／人※、同規模の人口の自治体の平均 4.83 ㎡／人※と比べると高い値になっています。

整備状況は、築後 30 年から 39 年が 22.2%、40 年以上が 24.6%と約 47%の建物が築後 30 年以上経過している状況です。

※出典：総務省 HP 公共施設等総合管理計画「公共施設及びインフラ資産の将来の更新費用の比較分析に関する調査結果」資料 2 全国平均値及び人口区分別平均値

図表 過去の整備量（延床面積）（単位：㎡）



出典：「平成 26 年度固定資産台帳」

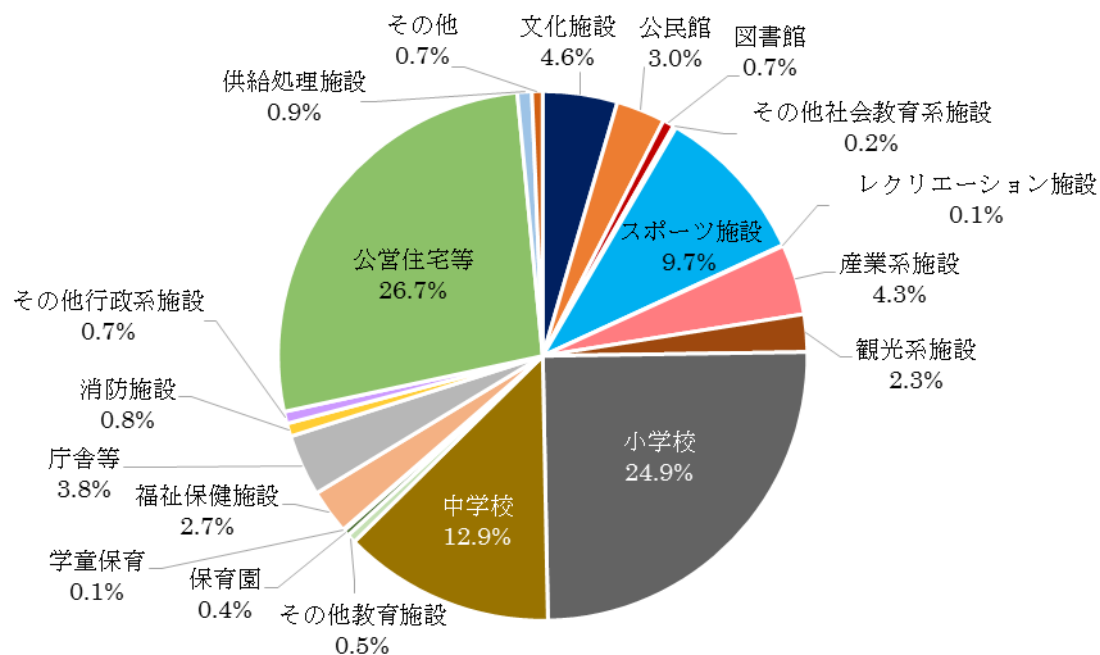
図表 分類別施設整備割合

平成 26 年度までに建設された公共建築物の総面積	239,533 ㎡
新耐震基準前の建設年の施設 （1981 年度以前の建築）	延床面積 98,776 ㎡ 割合 41.2%
建設から 30 年以上の施設 （1984 年度以前の建築）	延床面積 112,238 ㎡ 割合 46.8%
平成 26 年度末人口（27.03.31）	46,945 人
人口 1 人当たりの公共施設の延床面積	5.10 ㎡／人

項目	総面積	割合
築後 40 年以上	59,017 ㎡	24.6%
築後 30-39 年	53,221 ㎡	22.2%
築後 20-29 年	53,694 ㎡	22.4%
築後 10-19 年	44,707 ㎡	18.7%
築後 10 年未満	28,894 ㎡	12.1%
合 計	239,533 ㎡	100.0%

出典：「平成 26 年度固定資産台帳」、島原市人口統計（住民基本台帳）

図表 機能別延床面積（単位：％）



出典：「平成 26 年度固定資産台帳」

5. 老朽化の状況

[本編 P19]

図表 施設老朽化比率

大分類	中分類	施設数	100%	80%以上	60%以上	40%以上	20%以上	20%未満	平均比率
市民文化系施設	文化施設	2	0	1	0	0	1	0	53.7%
社会教育系施設	公民館	6	0	1	4	0	1	0	67.3%
	図書館	1	0	0	0	1	0	0	58.3%
	その他社会教育系施設	3	0	1	2	0	0	0	73.1%
スポーツ・レクリエーション施設	スポーツ施設	17	1	2	6	4	1	3	36.1%
	レクリエーション施設	3	2	1	0	0	0	0	84.8%
産業系施設	産業系施設	8	0	1	2	3	2	0	39.0%
	観光系施設	14	6	0	3	0	3	2	50.7%
学校教育系施設	小学校	10	0	1	6	0	3	0	54.1%
	中学校	5	0	2	3	0	0	0	82.2%
	その他教育施設	1	0	0	0	0	1	0	32.5%
子育て支援施設	保育所	2	1	1	0	0	0	0	85.9%
	学童保育	1	1	0	0	0	0	0	100.0%
福祉保健施設	福祉保健施設	5	1	0	1	0	2	1	35.8%
行政系施設	庁舎等	2	0	1	1	0	0	0	80.1%
	消防施設	25	14	2	5	1	1	2	77.6%
	その他行政系施設	11	1	3	3	1	1	2	60.7%
公営住宅等	公営住宅等	19	3	7	3	5	0	1	50.5%
その他	供給処理施設	5	0	1	0	3	0	1	74.9%
	その他	4	1	0	0	2	0	1	30.0%
比率		-	21.5%	17.4%	27.1%	13.9%	11.1%	9.0%	市全体
合計		144	31	25	39	20	16	13	52.8%

※老朽化比率は、「(減価償却累計額÷取得価額)×100」で算出しています。

出典：「平成 26 年度固定資産台帳」

6. 年代別人口

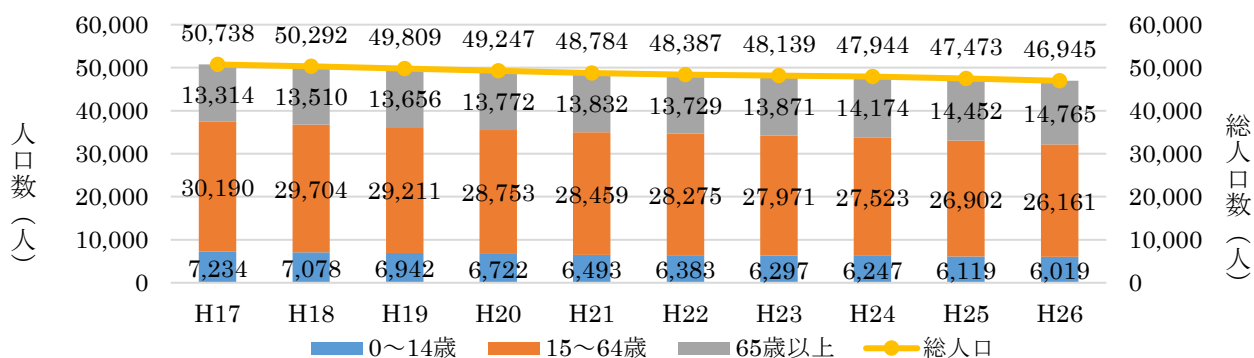
[本編 P7]

年少人口（0～14 歳）は平成 18 年 3 月末時点で 7,234 人、人口に占める割合は 14.3%でした。10 年後の平成 27 年 3 月末時点では 6,019 人、割合は 12.8%と 1.5 ポイント減少しています。

生産年齢人口（15～64 歳）は、平成 18 年 3 月末時点で 30,190 人、人口に占める割合は 59.5%でした。10 年後の平成 27 年 3 月末時点では 26,161 人、割合は 55.7%と 3.8 ポイントも減少しています。

老年人口（65 歳以上）は、平成 18 年 3 月末時点で 13,314 人、人口に占める割合は 26.2%でした。10 年後の平成 27 年 3 月末時点では 14,765 人、割合は 31.5%と 5.3 ポイントも増加しています。本市においても、少子高齢化が進んでいる状況です。

図表 年代別人口の推移（単位：人）



出典：島原市人口統計（住民基本台帳）

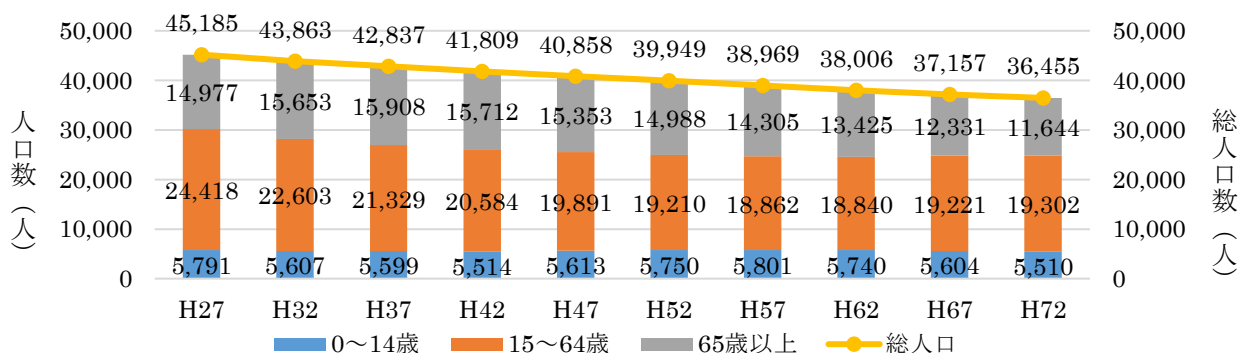
7. 将来人口

[本編 P11]

島原市人口ビジョンの推計によると、平成 72 年（2060 年）に総人口 36,455 人となり、平成 27 年（2015 年）の 45,185 人から 8,730 人減少となる見込みです。

年齢別では、年少人口（0～14 歳）が平成 27 年（2015 年）の 5,791 人から平成 72（2060 年）には 5,510 人に減少します。生産年齢人口（15～64 歳）は、平成 27 年（2015 年）の 24,418 人から平成 72 年（2060 年）には 19,302 人に減少し、老年人口（65 歳以上）は、平成 27 年（2015 年）の 14,977 人から平成 72 年（2060 年）には 11,644 人に減少すると見込まれます。

図表 将来人口の見込み（単位：人）



※各年代の人口数合計と総人口は、人口ビジョン推計時における端数処理の関係で、合致していません。

出典：島原市人口ビジョン

8. 財政・行政運営

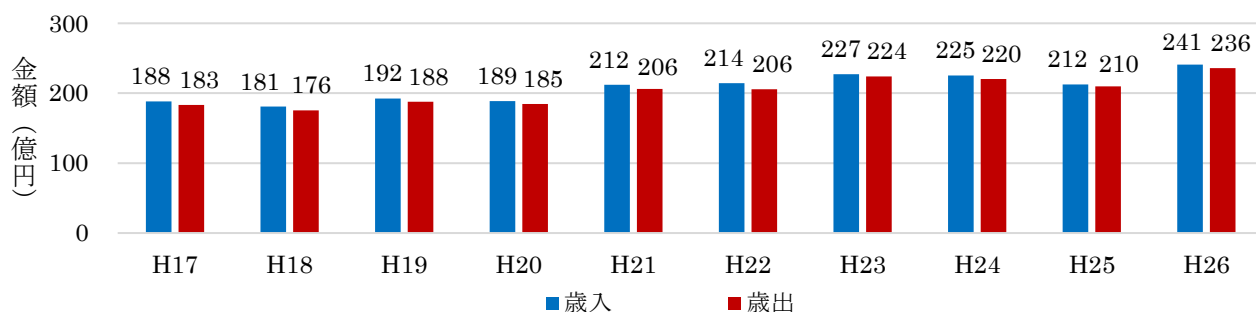
[本編 P12～13]

（１）歳入・歳出

平成 26 年度の一般会計決算における歳入と歳出の状況では、歳入が 241 億円、歳出が 236 億円となっており、過去 10 年間の平均は、歳入：約 208 億円、歳出：約 203 億円で推移している状況です。

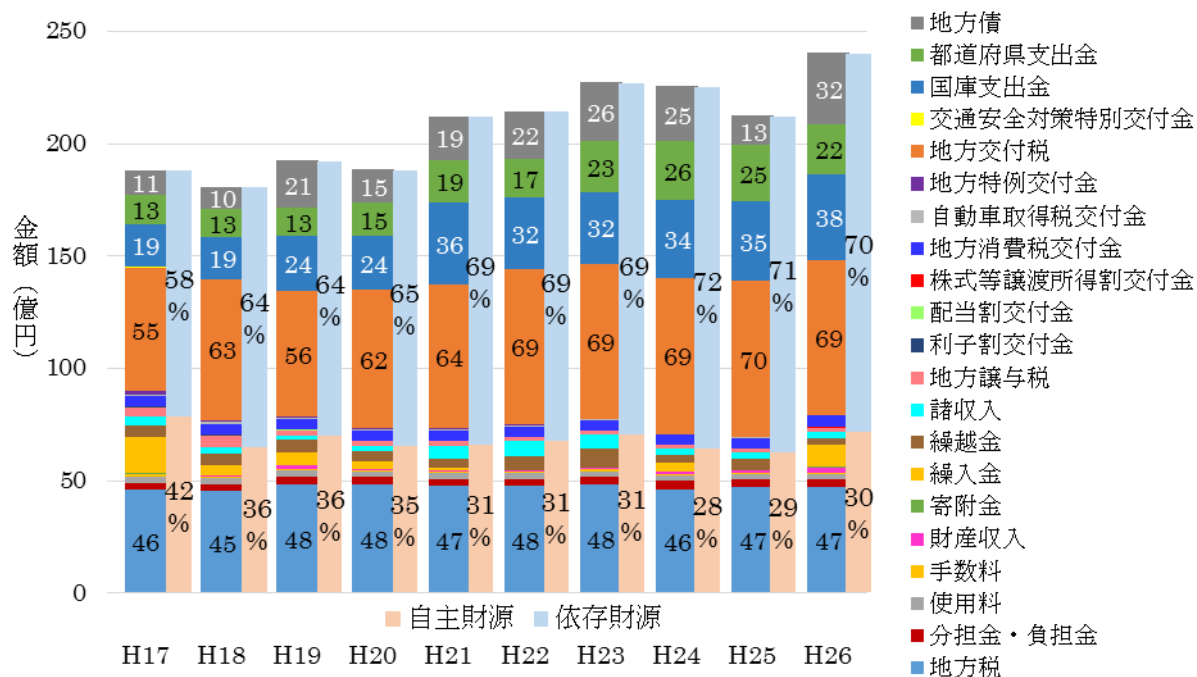
平成 26 年度の歳入の内訳は、地方交付税が 28.7%と最も多く、以下、地方税が 19.5%、国庫支出金が 15.9%、地方債が 13.4%となっています。これを自主財源（地方税、繰越金、繰入金、諸収入等）と依存財源（地方交付税、地方債、国庫支出金、県支出金、地方消費税交付金等）に分類すると、自主財源が 29.8%、依存財源が 70.2%となり、依存財源の占める割合が高くなっています。地方交付税の縮減・見直しなどもあり、自主財源の確保をさらに推し進める必要があります。

図表 一般会計決算状況（歳入、歳出の推移）（単位：億円）



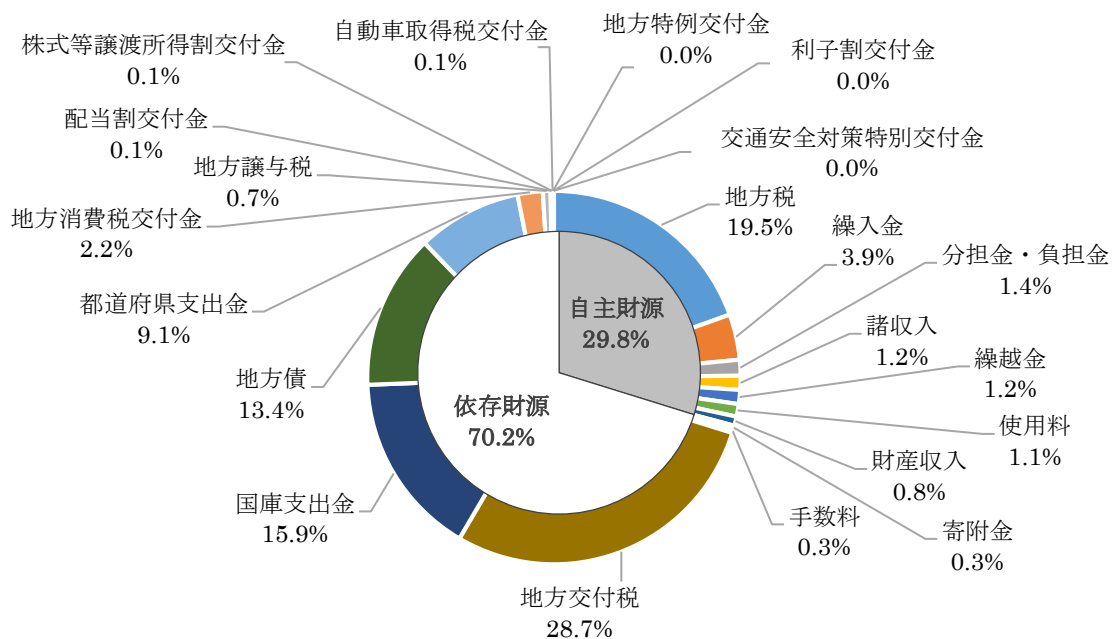
出典：総務省「決算カード」

図表 一般会計歳入の内訳（単位：億円）



出典：総務省「決算カード」

図表 平成 26 年歳入の内訳（自主財源と依存財源の構成比）

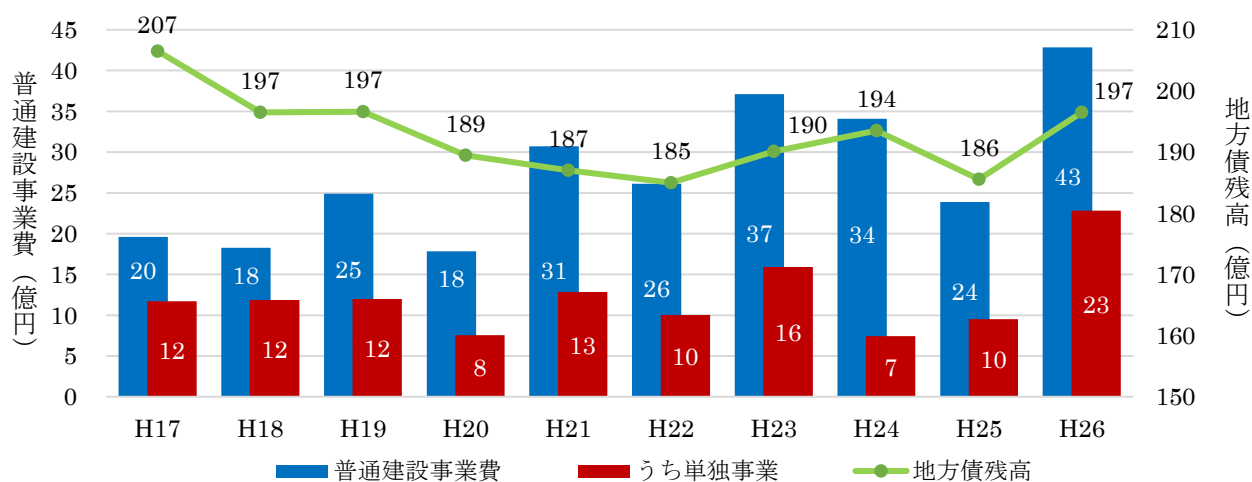


出典：総務省「決算カード」

（２）普通建設事業費と市債残高状況

一般会計における普通建設事業費は、平成 26 年度で 42 億 8 千万円となっており、前年度（平成 25 年度）に比べ増加しています。

図表 普通建設事業費と市債残高状況（単位：億円）



出典：総務省「決算カード」

9. 将来の施設更新投資等の試算（財政シミュレーション）〔本編 P151～155〕

（１）更新投資試算の方法

①公共建築物

公共施設等の大分類ごとに、建替え、大規模改修について、更新年数経過後に現在と同じ延べ床面積で更新すると仮定し、延べ床面積の数量に更新単価（下図）を乗じることにより、更新費用を試算します。大規模改修、建替えの種類ごとに、今後 40 年間の更新費用を試算します。

大規模改修は築後 30 年目の年から 2 年間で、建替えは築後 60 年目の年から 3 年間で実施することとして試算します。

築後 31 年以上 50 年未満の大規模改修及び築後 61 年以上の建替えは、平成 29 年度から平成 38 年度までの 10 年間で実施することとして試算します。

50 年以上 60 年未満のものについては、建替えの時期が近いので大規模改修は行わずに 60 年を経た年度に建替えることとして試算します。

図表 施設分類別の更新単価表

施設分類	大規模修繕単価 (万円/㎡)	更新単価 (万円/㎡)
行政系施設、市民文化系施設、社会教育系施設、産業系施設、その他（その他）	25.0	40.0
スポーツ・レクリエーション施設、福祉保健施設、その他（供給処理施設）	20.0	36.0
子育て支援施設、学校教育系施設	17.0	33.0
公営住宅	17.0	28.0

出典：「公共施設及びインフラ資産の将来の更新費用の比較分析に関する調査結果（総務省調べ）」

※上記図表に基づき、島原市が所有する施設類型ごとの数量を各々の 1 ㎡あたりの工事単価で算出した平均値は、更新単価 34 万円/㎡となります。

②インフラ資産

道路・橋梁

道路・橋梁については、過去 10 年間の決算データの平均値 3 億円を更新投資額として想定し試算します。

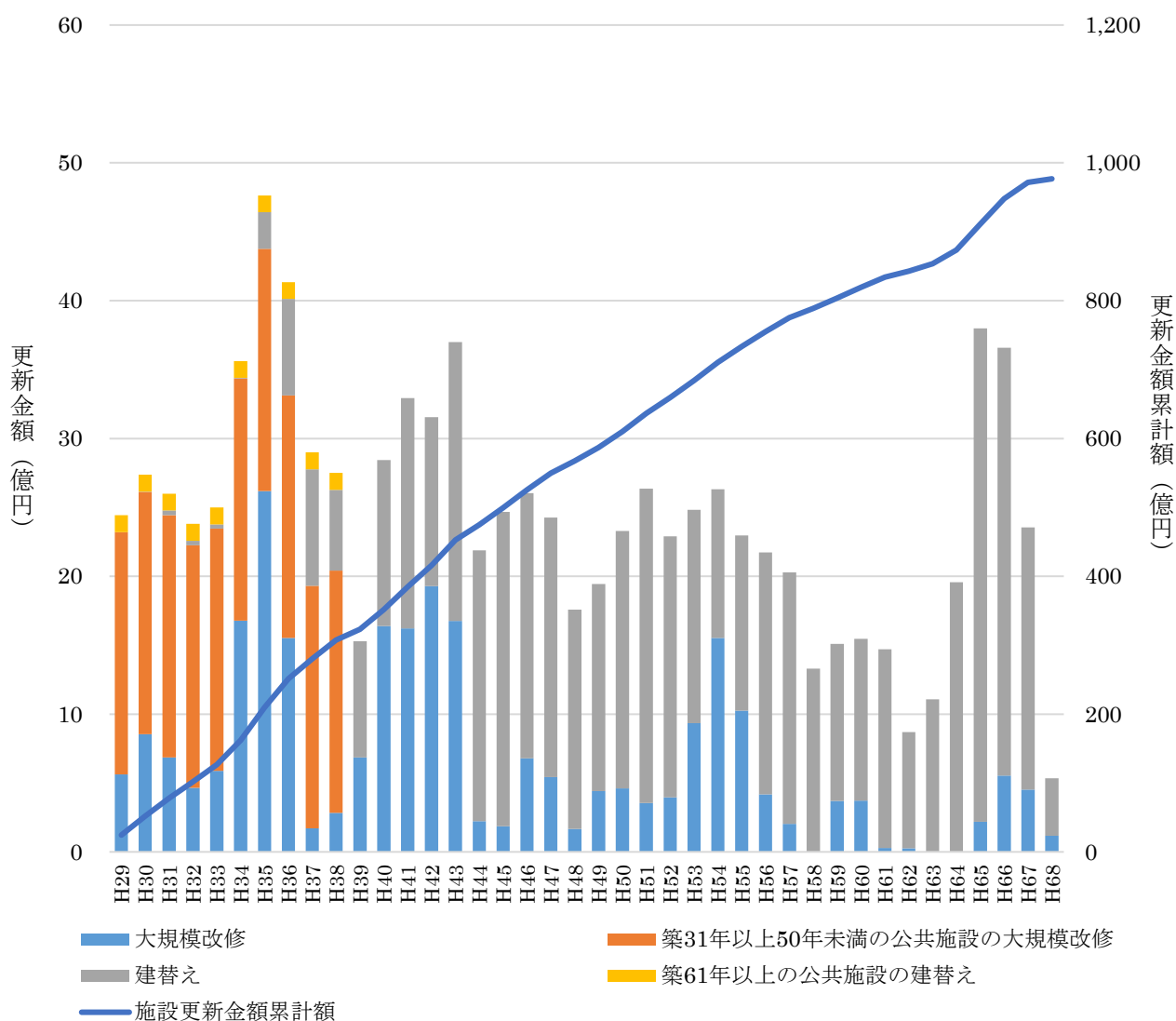
その他のインフラ資産については、維持管理的性質の高い投資が大半を占めることなどから、更新投資には含んでいません。

(2) 公共建築物に係る改修と更新のための投資の試算

公共建築物の今後 40 年間の更新投資を試算すると下図のようになります。耐用年数に応じて施設の建替を想定すると今後 40 年間で 977 億円の更新投資が必要になります。

40 年間の平均年間必要更新投資額は、年間約 24 億円必要です。

図表 公共建築物の年度別更新金額（単位：億円）



※大規模改修は築後 30 年目の年から 2 年間で、建替えは築後 60 年目の年から 3 年間で実施することとして試算

築後 31 年以上 50 年未満の大規模改修及び築後 61 年以上の建替えは、平成 29 年度から平成 38 年度までの 10 年間で実施することとして試算

出典：「平成 26 年度固定資産台帳」、「更新費用試算ソフト」

(3) インフラ資産に係る更新投資の試算

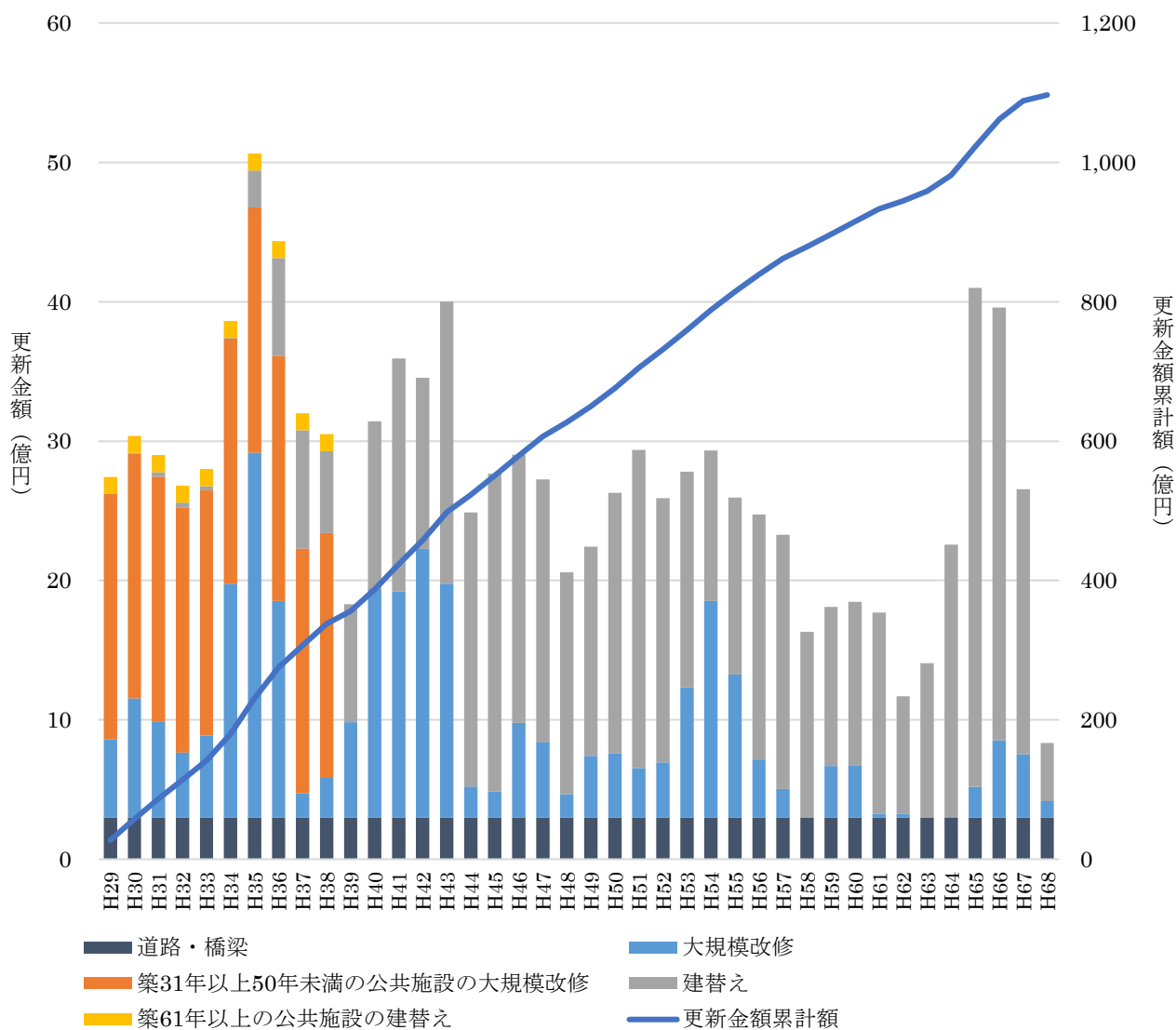
インフラ資産（道路・橋梁）の今後 40 年間の更新投資を、それぞれ年間 3 億円と想定し試算すると、今後 40 年間で約 120 億円の更新投資が必要になります。

(4) 公共施設（全体）に係る更新投資の試算

公共建築物とインフラ資産を合わせた公共施設全体の今後 40 年間の更新投資を試算すると、今後 40 年間で 1,097 億円の更新投資が必要になります。

40 年間の平均年間必要更新投資額は、年間約 27 億円必要です。

図表 公共建築物とインフラ資産の年度別更新金額（単位：億円）



※大規模改修は築後 30 年目の年から 2 年間で、建替えは築後 60 年目の年から 3 年間で実施することとして試算
 築後 31 年以上 50 年未満の大規模改修及び築後 61 年以上の建替えは、平成 29 年度から平成 38 年度までの 10 年間で実施することとして試算

出典：「平成 26 年度固定資産台帳」、「更新費用試算ソフト」

(5) 財政シミュレーション

①財政シミュレーションの前提条件

財政シミュレーションは、平成 27 年度決算データを使用し、以下の設定で試算を行います。なお、試算は平成 29 年度から 40 年後の平成 68 年度まで試算します。

【シミュレーションの設定】

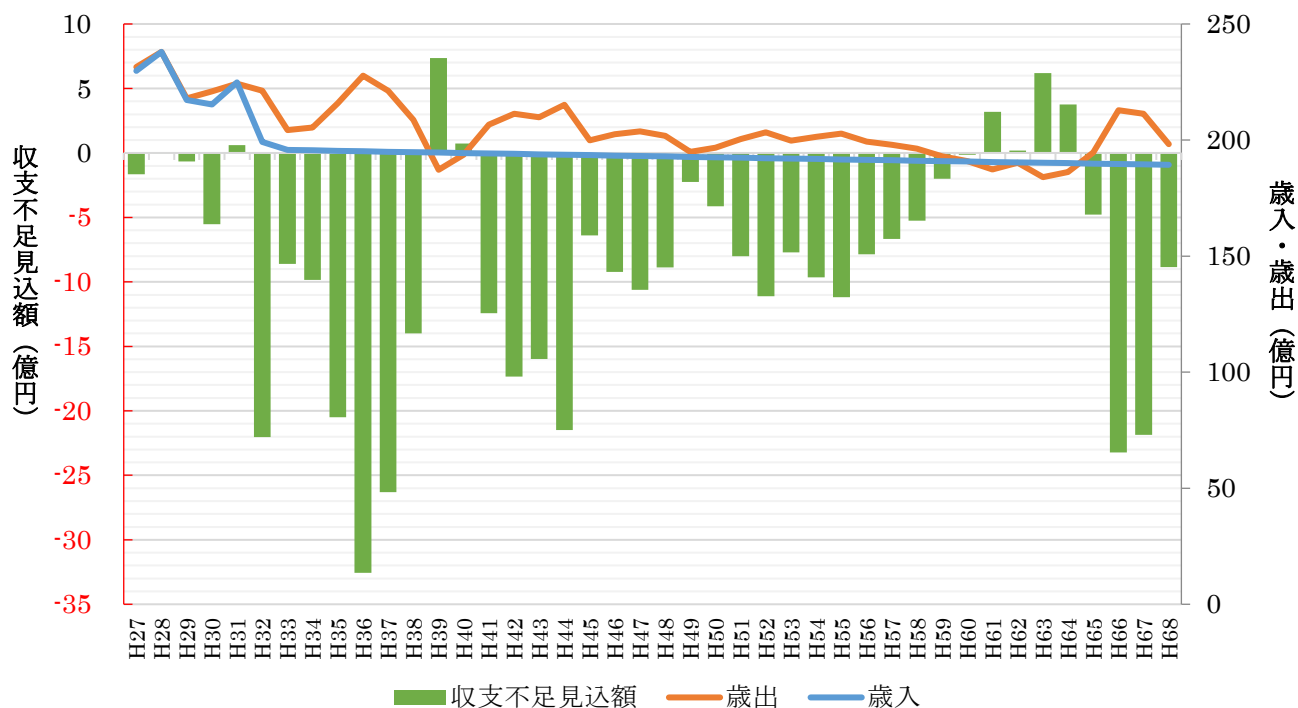
- 平成 28 年度は当初予算の金額、平成 29 年度から平成 32 年度は既存の計画を反映させ、その後、平成 68 年度まで推移させてシミュレーションを行う。
- 普通建設事業費は平成 29 年度から既存資産の更新金額とする。
- 公債に関しては、平成 33 年度以降は発行額と同じ金額を償還する事とする。
- 繰入金に関しては、平成 33 年度以降は積立金と同じ金額とする。
- 人口減少に伴って地方税（市民税）を 16%・地方交付税を 8%削減させる。
- 人件費・扶助費・物件費・補助費・繰出金は、平成 33 年度以降は歳入の削減率により減少させる。

②財政シミュレーションの実施結果

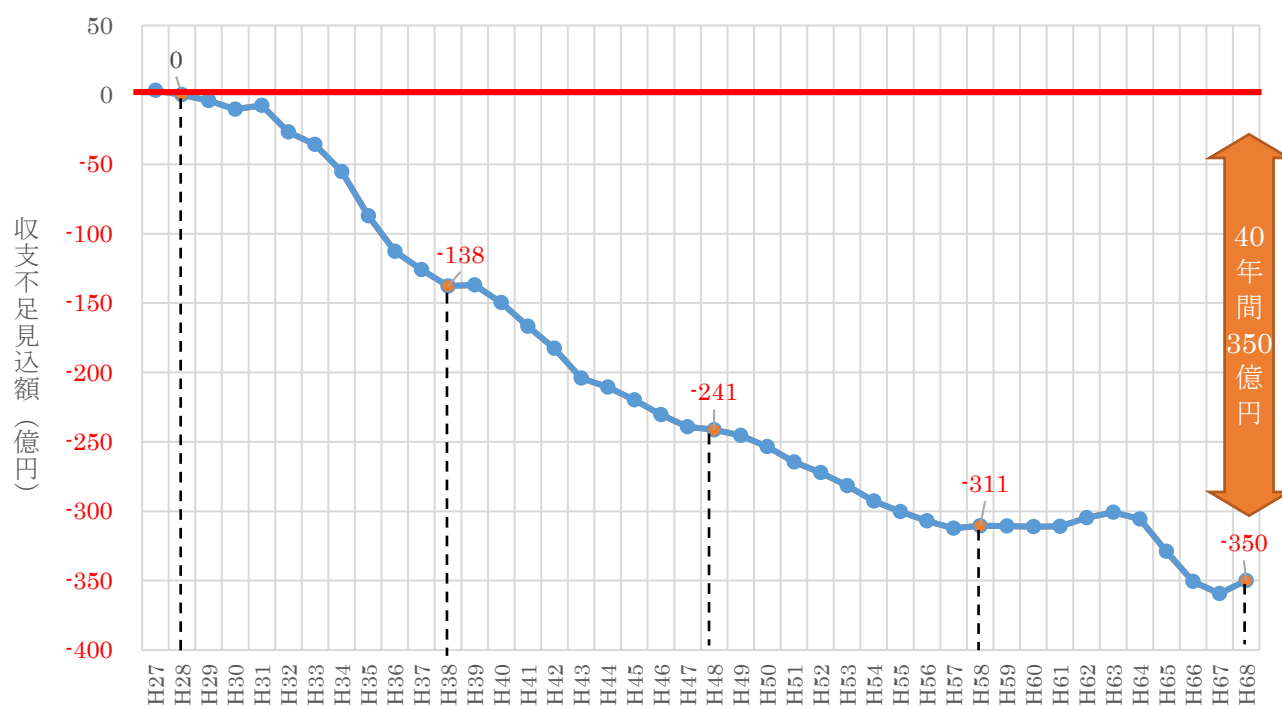
前述の設定に基づいてシミュレーションを行うと、図表 1、2 のとおりとなります。

少なくとも今後 40 年（平成 68 年度）までは、財政がマイナスに陥らないよう試算した場合、40 年間で 350 億円削減する必要があります。

図表 1 歳入・歳出・収支不足見込額推移表（単位：億円）



図表 2 収支不足累計額の推移見込表（単位：億円）



※今後 40 年間に於ける収支不足見込額の推移をグラフ化したもので、平成 68 年には 350 億円が不足することが見込まれます。この金額に見合う施設縮減や統廃合等の取り組みを実施していく必要があります。

10. 公共施設等の総合的かつ計画的な管理に関する基本的な方針

[本編 P156～161]

(1) 島原市における公共施設マネジメント

島原市の公共建築物及びインフラ施設の将来更新投資額は、現在保有するすべての建物を維持していくには、今後 40 年間で約 1,097 億円の投資的経費を必要とし、40 年で平均をとった場合、毎年 27 億円かかるという試算になりました。これは、本市における 1 年間の普通建設事業費と同規模です。また、少子高齢化等に起因する歳出の増加も、投資的経費の財源の確保を難しくする要因となります。更には、公共建築物の老朽化は着実に進んでおり、建築後 30 年以上経過している施設の割合は、全体の約 47% となっており、今後の方針検討を行う必要があります。その他の施設については、改修の必要性、耐震化・長寿命化等の対応策とそれにかかる経費、その費用が発生するタイミングを把握する必要があります。

(2) 島原市財政の予測

前項のように、歳出の増加が進行する状況下で、行政サービスの質を大きく落とすことなく提供していくためには、様々な分野での歳出の抑制に取り組む必要があります。40 年間のシミュレーションにおいては、350 億円の資金不足が予想される中、このような将来の財政状況を念頭におき、本市が抱える課題を認識し、自治体経営の視点から総合的かつ統括的に方向性を示し、管理及び利活用する仕組みを構築していくこととします。

(3) 計画期間

公共施設等の総合的なマネジメントを推進していくには、公共施設等の性質上、中・長期的な視点が不可欠です。そこで本計画では、平成 68 年度までの 40 年間の将来予測推計に基づき、今後 10 年間の方向性を策定するものとします。ただし、計画期間内であっても公共施設等の実態の定期的な把握及び、不断の見直し（定期的かつ必要に応じた適宜の見直し）により、本計画の更なる充実を図っていきます。

今後 10 年間の計画を定める

(4) 全庁的な取組体制の構築及び情報管理・共有方策

①全庁的な取組体制の構築

公共施設等の総合的なマネジメントを推進していくにあたり、全庁横断的な連携・調整機能を発揮できる庁内推進体制を構築します。

庁内推進体制として「島原市公共施設等総合管理計画策定委員会」（以下「委員会」という）を設置し、公共施設等の情報を管理・集約する部署を契約管財課と定めて的確に運用していきます。また、委員会の下部組織として「島原市公共施設等総合管理計画作業部会」（以下「作業部会」という）を設置し、具体的な事案について効率的に推進していきます。

また、地方公会計（固定資産台帳）と連動した公共施設等マネジメントを実施していくため、毎年度の決算等と連携可能な管理手法を構築します。

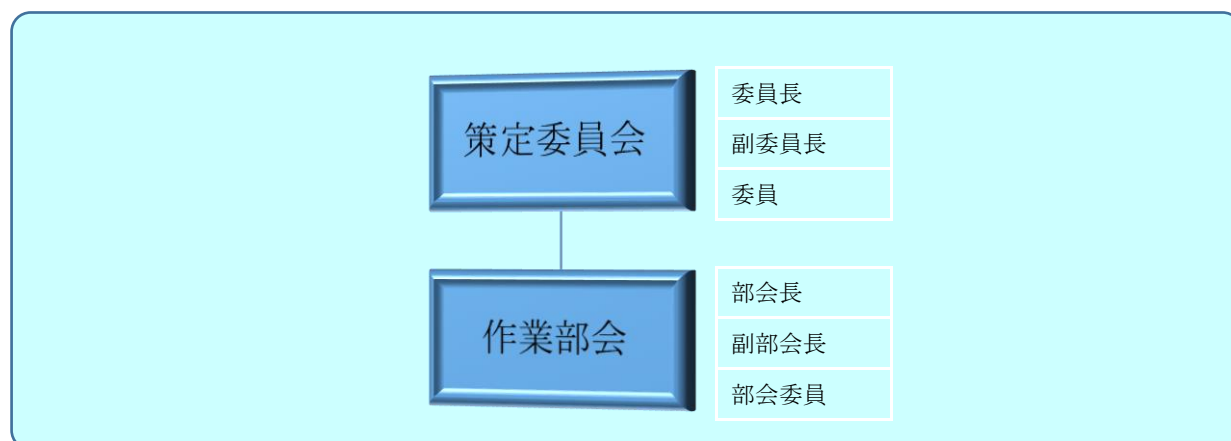
島原市公共施設等総合管理計画策定委員会 構成委員

委員長	副市長		
副委員長	総務部長		
委員	市長公室長	市民部長	福祉保健部長
	産業部長	建設部長	教育次長
	有明支所長	水道課長	
庶務	契約管財課		

島原市公共施設等総合管理計画作業部会 構成部会員

部会長	契約管財課長		
副部会長	総務課長		
部会員	市長公室 政策企画課長	市民部 環境課長	福祉保健部 福祉課長
	産業部 産業政策課長	建設部 都市整備課長	教育委員会 教育総務課長
	有明支所 次長	水道課 課長補佐	
庶務	契約管財課		

島原市公共施設等総合管理計画策定委員会・作業部会体制図



②情報管理及び共有方策

ア．公共施設等に関する情報の一元管理

計画的、効率的に公共施設等の管理を進めていくためには、情報の一元管理と共有化が不可欠です。その実現に向けて、地方公会計（固定資産台帳）と連動した公共施設等マネジメントの実現を図ります。毎年度の決算等と連携可能な管理手法を構築し、継続的な運用と情報の一元管理及び共有化を図ります。

イ．議会や住民との情報共有・相互理解の醸成

本市における公共施設等の最適な配置を検討するにあたっては、まちづくりのあり方に関わるものであることから、本計画の策定段階において議会や住民との相互理解を深めて行くものとし、個別施設の老朽化対策等を行う事業実施段階においては、各段階で関係する各主体との合意形成を醸成することが重要となります。

そのため、本計画に基づき、本市の公共施設等の総合的な管理に対する考え方や目指す姿、施設の有効利用や効率的な管理運営に向けた取り組みの方向性などの情報を広く発信し、周知・啓発を図っていきます。特に、市民生活と密接な関わりを持つ公共施設については市民の意見や意向を把握し、本計画に反映するなど、公共施設の管理に対して市民の主体的な参画を促し、協働による取り組みを推進していきます。

（５）現状や課題に関する基本認識

本市の人口は減少傾向にあり、更には将来の人口構成としては高齢化が予測され、人口構成の変化に伴い公共施設等に対する住民ニーズの変化が見込まれます。また、公共施設においては、築後 30 年以上経過した施設が 47%を占めるなど老朽化が進んでおります。また、将来の施設の更新費用やインフラ資産の整備費用など財政面に大幅な影響を及ぼす要因が散見されております。今後は、これらに対する対策を講じ、計画的に公共施設等のマネジメントを行うことが求められます。

（６）公共施設等の管理に関する基本的な考え方

将来の施設整備費を、地方公会計（固定資産台帳）を基に推計し、財政シミュレーション（P10～11「財政シミュレーション」参照）を行った場合、持続可能で健全な維持管理を実現するためには、今後 40 年間に於いて更新等費用及び維持管理費用で 350 億円の削減が必要と試算されます。

これを実現しながら適切な公共施設サービスを提供し続けていくためには、公共施設等の管理に関する基本方針を定め、それに基づく公共施設の安全性の確保や適正配置の検討による公共施設等のマネジメントを行い、施設の長寿命化並びに施設機能の統廃合や集約化、PPP/PFI[※]などの民間活力の活用、近隣市町村との公共施設の相互利用等についても検討したうえで、住民ニーズに対応した効率的、効果的な管理の実現を目指します。

※PPP とは、公共施設等の建設、維持管理、運営等を行政と民間が連携して行うことにより、民間の創意工夫等を活用し、財政資金の効率的使用や行政の効率化等を図るものであり、その中の手法として PFI がある。

PFI とは、PFI 法に基づき、公共施設等の建設、維持管理、運営等を民間の資金、経営能力及び技術的能力を活用して行う手法のこと。

①数値目標

公共建築物

質・量両面から公共施設マネジメントを進めていくには、取組の実効性を確保し、成果や進捗状況を市民と共有していくことが大切です。そこで本計画では、財政シミュレーションを考慮し、以下のとおり施設保有量の削減に関して数値目標を設定することとします。

施設保有量（延床面積）を 10 年間で 10%削減することを目標とします。

財政シミュレーションにおける 40 年間の収支不足見込額は 350 億円となることが見込まれ、施設保有量で換算した場合、※約 43%（延床面積：約 10 万 3 千㎡）を 40 年間で削減する必要がある、10 年間で換算した場合、約 10%（延床面積：約 2 万 4 千㎡）の削減が必要となります。

この数値を補うためには、施設総量の削減やコスト平準化などの本計画における施策だけでなく、行財政健全化など目標達成に向けての総合的な取り組みが必要となります。

※43%は、平成 27 年 3 月末時点における島原市公共施設すべての延床面積に対する割合であり、これは、削減額 350 億円を島原市平均工事単価 34 万円で除し、削減すべき延床面積を算出したものです。

インフラ資産

インフラ資産は、市民の生活を支えるライフラインであり、施設の廃止については困難であるため、インフラ資産については、具体的な削減目標は設定しないこととします。

ただし、維持管理費用を削減するとともに、費用対効果を十分に踏まえた整備を行うことを徹底します。

②各種方針

ア. 点検・診断等の実施方針

法定点検だけでなく劣化状況や利用状況等を把握しながら、必要に応じて専門業者による劣化診断等を実施して詳細な状況把握を行っていきます。また、定期的な安全点検等により状況を随時確認し、関係者で情報共有を図りながら適正な管理を行っていきます。

イ. 維持管理・修繕・更新等の実施方針

公共建築物

不具合が発生するたびに対応する事後修繕ではなく、修繕・更新に関する計画を策定し、長期的な視点から計画的に行っていきます。

更新する場合は、集約化・複合化を前提とし、施設総量の削減を進めていきます。

インフラ資産

劣化状況等を把握しながら効率的な維持管理・修繕・更新等に努めていきます。

ウ. 安全確保の実施方針

公共建築物に求められている最低限の機能は安全性の確保です。そのために、施設管理者の定期的な巡回点検や建築基準法の定期報告など各種法令に基づく点検などを適正に実施していきます。また、指定管理者制度を採用している施設では適正な施設管理の徹底を指定管理者と協働で実施します。

エ. 耐震化の実施方針

昭和 56 年に建築基準法が改正され、現在の新耐震基準が施行されました。新耐震基準は昭和 56 年 6 月 1 日以降に建築確認を受けた建物に適用されていることから、改正前の旧耐震基準により設計・建築された建物は耐震性のない建物となるため、耐震化の必要な施設については、経過年数や危険度等を勘案し適切に対応していきます。

オ. 長寿命化の実施方針

点検の強化及び早期の管理・修繕により更新コストの削減を目指すため、長寿命化計画の策定及びこれに基づく予防管理、長寿命化に資する改善を推進していきます。

カ. 統合や廃止の推進方針

社会情勢や経済状況が大きく変化する中で、設置の目的や意義が薄れたり、利用率が低下している施設や設置目的が重複している施設は統合・廃止に努めていきます。

キ. 総合的かつ計画的な管理を実現するための体制の構築方針

公共施設等の総合的なマネジメントを推進していくためには、公共施設等に係るコストや将来を含めた本市の財政状況、公共施設等の適正管理のあり方などを各職員が十分理解し、意識を持つ必要があります。

そのため、研修会等を定期的 to 実施し、公共施設等の総合的なマネジメントに関する市職員の理解の促進、意識の醸成を図ります。

(7) フォローアップの実施方針

①施設類型ごとの個別計画の策定

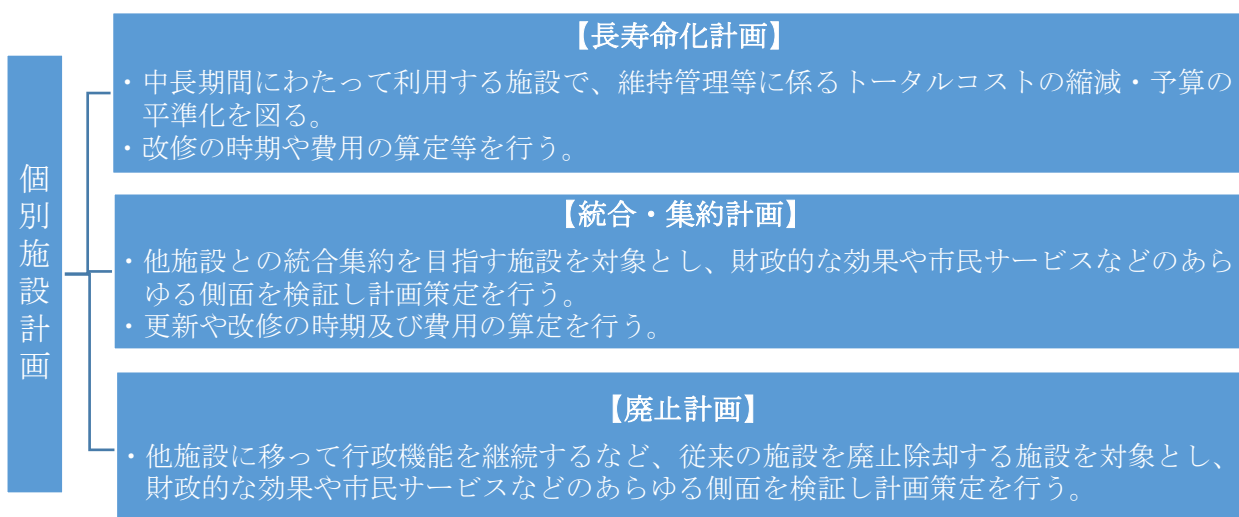
本計画に示す公共施設の総合的な管理に関する基本的な考え方や取組の方向性に基づき、今後は施設類型ごとに長寿命化や施設再配置等といった、具体的な取り組みを実践していくための個別施設計画の策定を進めていく必要があります。

このためには、各所管が連携し、全庁的に総合的かつ計画的に取り組まなければなりません。庁内横断的な推進組織を構築するためにも、委員会・作業部会はもちろんのこと、各所管も含めた組織体制で取り組んでいきます。

個別施設計画とは

公共施設等総合管理計画に基づき、施設ごとに策定する個別計画のことで、第8章に掲げている「施設類型ごとの管理に関する基本的な方針」を十分に踏まえて行っていきます。

長期的に使用していく施設、建替時に他機能施設と複合していく施設、機能廃止で建物を処分していく施設など、既存施設の計画期間に合わせた方向性を具体的に計画化していくこととします。



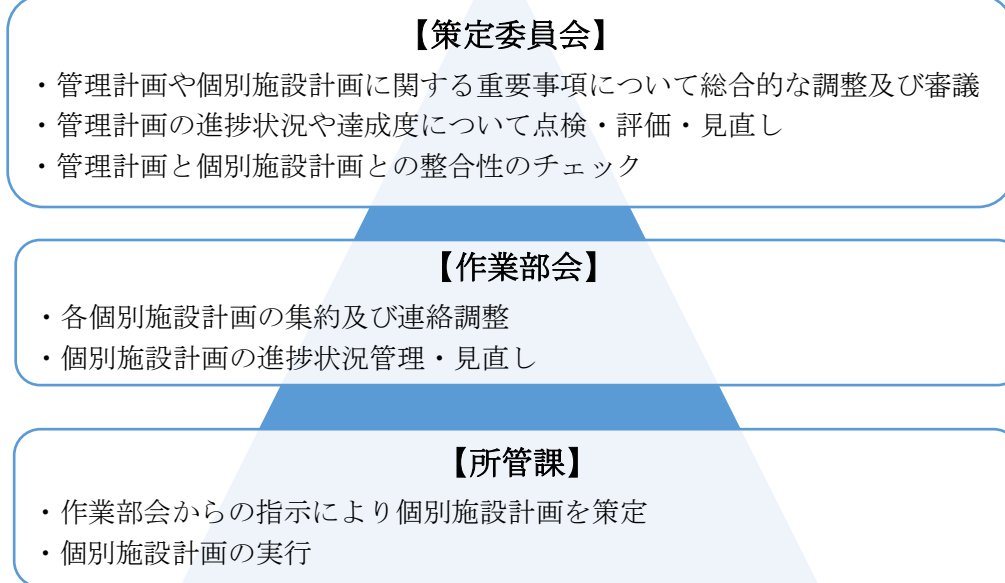
②計画の進行管理・見直し

本計画については、「策定委員会」を中心に「作業部会」や「所管課」において、公共施設等の情報を的確に把握し、改修・更新コストの大幅な増加を抑制するために、全庁的に情報を一元管理する必要があります。

それと同時に確実な計画推進のために、計画（P l a n）、実行（D o）、評価（C h e c k）、改善（A c t i o n）のサイクルにより進捗状況や達成度について点検・評価し、見直しを行うことで、更なる内容の充実を図ります。

そのほか、社会経済情勢やまちづくりの動向等に大きな変化が生じた場合、必要に応じて適宜の見直しを実施することとします。

計画の進行管理の主な役割



1 1. 施設類型ごとの管理に関する基本的な方針

[本編 P162～170]

(1) 公共建築物

方針	
市民文化系施設	
文化施設 (2 施設) ・島原文化会館 ・島原市有明総合文化会館	(現状と課題) ・島原市には、島原文化会館と有明文化会館の 2 館があります。 ・島原文化会館は、昭和 49 年に建築され老朽化が進んでいますが、建設場所が長崎県指定史跡の範囲内のため、現地での建て替えが困難な状況です。また、駐車場の収容台数が問題ともなっています。 ・有明文化会館は大ホールの規模が 700 席であり、1,000 人規模のコンサート等の催し物ができない状況です。 (基本方針) ・島原文化会館は、文化活動の中核施設としての役割を果たしてきました。現在地が長崎県指定史跡の範囲内のため、現地での建て替えが困難な状況であり、極力改修等の長寿命化を図りながら使用していきます。 将来的には老朽化が進んだ時点で、多くの施設が集合化している有明文化会館周辺の施設等との効率的な利用ができないか複合化や廃止について検討します。 ・両館とも、市民ニーズに即した事業展開の工夫など、より効率的な管理運営を行います。
社会教育系施設	
公民館 (6 施設) ・森岳公民館 ・霊丘公民館 ・白山公民館 ・杉谷公民館 ・安中公民館 ・有明公民館 図書館 (1 施設) ・島原図書館 ・有明図書館(有明総合文化会館内にあります) その他社会教育系施設 (3 施設) ・旧島原藩薬園跡(休憩所) ・有明庁舎別館(元教育委員会事務所) ・島原市有明歴史民俗資料館	(現状と課題) ・公民館は、小学校区単位を基本として森岳、霊丘、白山、杉谷、安中公民館の 5 公民館、中学校区を単位として有明公民館の計 6 館があります。 - 杉谷公民館以外の公民館は、築後 30 年を超えており老朽化が進んでいます。特に森岳公民館は、昭和 45 年に建設され老朽化が進んでいるため対応を検討する必要がありますが、長崎県指定史跡の範囲内のため、現地での建て替えは困難な状況です。 ・図書館は、島原図書館と島原市有明総合文化会館内に設置された有明図書館の 2 館があります。いずれも読書活動の拠点として、毎年多くの市民に利用されています。 ・旧島原藩薬園跡休憩所は、来園者が薬園の歴史や薬草についての学習活動や休憩所、また園内のイベント時に利用されています。 ・有明歴史民俗資料館は、昭和 62 年に建築され、歴史学習に活用するために有明地区の歴史に関する各種資料や市指定文化財等を展示しています。 (基本方針) ・公民館は、地域コミュニティや生涯学習活動の拠点として、毎年多くの人が利用しており、地域コミュニティ維持のためにも、極力改修等の長寿命化を図りながら使用していき、老朽化が進んだ時点で、建て替えについて検討します。

	なお、森岳公民館については、現在地が長崎県指定史跡の範囲内であり、現地での建て替えが困難な状況であることから老朽化が進んだ時点で、移転を伴う建て替えについて検討します。 また、有明公民館については、老朽化が進んだ時点で、周辺施設との複合化を含めて検討します。 ・島原図書館は、市内唯一の独立した図書館であるため、極力改修等の長寿命化を図りながら使用していき、老朽化が進んだ時点で有明図書館との統合を含めて建て替えについて検討します。 - 有明図書館は、島原市有明総合文化会館内にありますが、極力改修等の長寿命化を図りながら使用していき、老朽化が進んだ時点で島原図書館との統合や周辺施設との複合化について検討します。 ・旧島原藩薬園跡休憩所については、薬園内で有効に活用されていることから、老朽化が進んだ時点で建て替えについて検討します。 ・有明歴史民俗資料館については、利用促進が図られるように展示等の工夫をしながら活用していき、老朽化が進んだ時点で、有明公民館や有明資料館との複合化を含め廃止について検討します。 ・有明庁舎別館（元教育委員会事務所）は、建て替えの段階で廃止を検討します。
スポーツ・レクリエーション施設	
スポーツ施設 （１７施設） ・テニスコート休憩所 ・島原市営総合運動公園 庭球場テニスコート （休憩所・倉庫） ・市営球場（本部席） ・島原市営陸上競技場管理棟・スタンド ・島原市営霊丘公園庭球場 クラブハウス ・島原市立温水プール ・島原市立有馬武道館 ・島原市霊丘公園体育館・弓道場 ・島原市立屋内相撲場 ・島原市立れいなん会館 ・島原市営平成町人工芝グラウンドクラブハウス ・島原復興アリーナ ・島原市有明プール ・島原市有明青少年武道館 ・島原市有明体育場 ・島原市有明農業者 トレーニングセンター ・有明相撲場 レクリエーション施設 （３施設） ・島原総合運動公園 （作業休憩所）	（現状と課題） ・スポーツ施設としては、総合運動公園一帯の陸上競技場や庭球場などの屋外施設、霊丘公園一帯の体育館・武道館・プール・庭球場などの屋内外の施設、平成町の復興アリーナ一帯の多目的広場や人工芝グラウンド施設、また有明町には体育館・武道館・プール・トレーニング施設などが存在しています。 - 施設の半数以上が 70%以上の老朽化率となっており、維持管理に相当の費用が必要となっています。古いものでは昭和 20 年代に整備された市営球場のほか、昭和 50 年代に建築された有馬武道館や温水プールなどの築後 40 年近くあるいはそれ以上経過しているのが多くあり、維持管理に相当の費用が必要となっています。 ・島原総合運動公園の作業休憩所と休憩所は、昭和 56 年・59 年に建築されいずれも 30 年以上が経過しています。また、島原総合運動公園眉山祈念公苑の管理室と休憩所は、昭和 52 年に建築され 40 年近く経過しています。 （基本方針） ・スポーツ施設のうち、築後 40 年以上経過している施設については、修繕等の維持管理費が相当かかっており、これからますます増大することが懸念されますが、今後は極力、現有施設の改修等の長寿命化を図りながら使用していきます。将来的には、その施設の利用状況に応じて建て替え時期に更新や統廃合について検討します。 - また市民ニーズと施設のバランスを考えながら効率的な管理運営を行っていきます。 ・島原総合運動公園の作業休憩所と休憩所及び島原総合運動公園眉山治山祈念公苑の管理室と休憩所については、施設の利用状況等を鑑み更新や廃止について検討します。

・島原総合運動公園 (休憩所) ・島原総合運動公園眉山治 山祈念公苑 (管理室・休憩所)	
産業系施設	
産業系施設 (8 施設) ・島原市農村環境改善センター ・島原市陸上養殖施設 ・島原市勤労者会館 ・島原市宮島原港ターミナルビル ・島原市有明農村環境改善センター ・島原市有明農林業体験実習施設「舞岳山荘」 ・島原市有明の森フラワー公園 ふるさと物産館 ふるさと物産館別館 観光施設 (1 4 施設) ・島原城跡公園観光復興記念館 ・島原城 ・武家屋敷休憩所 ・武家屋敷篠塚邸 ・武家屋敷鳥田邸 ・史跡時鐘楼 ・観光ガイド大手門番 ・鯉の泳ぐまち観光交流センター「清流亭」 ・湧水庭園「四明荘」 ・しまばら湧水館 ・島原温泉ゆとろぎの湯 ・銀水 ・小早川邸 ・温泉給湯所	(現状と課題) ・産業系のうち 2 つの施設は、築後 30 年以上が経過しており施設の老朽化が進んでいます。なお、有明の森フラワー公園ふるさと物産館は老朽化比率が 80%以上となっています。 ・農村環境改善センターは、三会地区と有明地区の 2 施設を設置していますが、有明農村環境改善センターの稼働状況は、周辺地域に集会施設など類似の施設が複数設置されていることから極端に低い状況です。 ・島原市勤労者会館については、勤労者の文化の向上と福利厚生を図ることを目的に設置されていますが、周辺に集会施設もあり施設利用者が限られており、稼働状況が低い状況です。 ・島原市有明農林漁業体験実習施設「舞岳山荘」については、施設が遠隔地に立地し、施設の利用期間が限られており、稼働状況が低い状況です。 ・観光系施設は、市内全体で 14 施設ありますが、そのうち 8 施設は森岳地区にあります。また、全般的に古い施設で、14 施設のうち 6 施設の老朽化比率が 100%となっており、耐用年数に達している状況です。 ・観光施設の管理運営は、そのほとんどを指定管理等で行っていますが、施設の有効活用による利用向上が求められています。 (基本方針) ・島原市有明の森フラワー公園・島原市有明農林漁業体験実習施設「舞岳山荘」・島原市勤労者会館は、施設によっては利用者が減少し、稼働率が低い施設もあるため、多様化する利用者ニーズへ柔軟に対応し利用向上を図るとともに、より効率的な管理運営を行うため、直営の施設は指定管理等の導入や管理の見直しを検討します。 また、利用者が限られる施設については、その機能を検証し、集会施設など他の類似施設との集約などを検討します。 ・島原市農村環境改善センター、有明農村環境改善センター等のように類似施設且つ稼働率の低い施設については、統廃合を含めて地域活性化のための施設として利活用を検討します。 ・島原市陸上養殖施設については、機能存続に向け改修を行いながら維持管理に努めます。 ・観光施設については、観光交流人口を増やすため長寿命化を図りながら、効率的で効果的な観光振興を図るため施設の維持管理に努めます。

学校教育系施設		
小学校 (10施設) ・第一小学校 ・第二小学校 ・第三小学校 ・第四小学校 ・第五小学校 ・三会小学校 ・三会小学校長貫分校 ・大三東小学校 ・高野小学校 ・湯江小学校 中学校 (5施設) ・第一中学校 ・第二中学校 ・第三中学校 ・三会中学校 ・有明中学校 その他の教育施設 (1施設) ・有明学校給食センター	(現状と課題) ・校舎については、普賢岳災害後に建て替えた三つの小学校（第一小、第三小、第四小）を除くほとんどの建物が30年以上経過しており、老朽化が顕著となっています。 - 活用用途については、児童生徒の減少に伴い普通教室数が減少し、余裕スペースを学習方法・指導方法の多様化に対応したスペース、特別教室等の学習スペースとして活用していますが、総じて余裕教室が存在している状況です。 ・プールは、長貫分校を除く市内の全小学校に併設されているが、第四小学校以外の全ての施設がすでに耐用年数を経過しており、毎年多額の維持管理経費を要しています。さらに近年、濾過装置や防水シートなど高額設備が更新時期を迎えており財政負担が大きくなっています。 ・その他の教育施設である学校給食調理施設については、比較的新しい有明学校給食センター及び共同調理場（第四小学校併設）以外の二小、三小及び五小の各学校に併設する調理場は、経年劣化による老朽化が顕著となっています。 (基本方針) ・学校は、地域住民にとって身近な公共施設であり、学校教育に支障のない範囲で、地域の実情や需要に応じて積極的に活用していくことが望ましいものと考えます。このため、学校教育施設としての機能充実を図ったうえで、なお施設に余裕がある場合には、地域住民の学習活動や地域交流活動の場として積極的に活用しながら、適正配置を検討します。将来的には、他施設との複合化や規模縮小をするなど視野に入れて検討します。 ・学校プールについては、今後有明プール・温水プールなどの公設プールや民間プールなど既存施設の有効活用を検討しながら、将来的には廃止・統合を検討します。 ・学校給食調理施設で、有明給食センター及び共同調理場以外の老朽化の激しい調理場については、今後の児童生徒の推移を勘案しながら、将来的には統廃合を検討します。比較的新しい有明学校給食センター及び共同調理場（第四小学校併設）については、長寿命化を図りながら、引き続き学校調理施設としての活用を図ります。	
子育て支援施設		
保育所 (2施設) ・白山保育園 ・三会保育園 学童保育 (1施設) ・島原市児童館	(現状と課題) ・白山保育園は、昭和53年に開設し、40年近く経過していますが、平成22年の耐震診断では耐震基準を満たしています。 - なお、第四次行政改革大綱に基づき、平成30年4月から民営化を実施予定としています。 ・三会保育園は、へき地保育所として、昭和46年に現在の場所に新築移転し、45年が経過しています。 - 現在は、老朽化対策等を行いながら管理しております。入所児童数は、20人前後を維持しています。 ・島原市児童館は、児童厚生施設として、児童の健康増進と情操を豊かにすることを目的として、昭和39年に開設し、50年以上経過しています。 - 現在は、施設の老朽化が進み、今後の長期的な使用は困難と思われる	

		ます。 (基本方針) ・白山保育園は、民営化を推進します。 ・三会保育園（へき地保育所）は、老朽化対策等を行うとともに、今後の児童数の推移を勘案しながら存続を図ります。 ・島原市児童館は、施設の利用者等と協議を進めながら、他の施設の利用を検討します。
福祉保健施設		
	福祉保健施設 (5施設) ・島原市保健センター ・島原市母子生活支援施設わかば ・島原市立ありあけ荘 ・島原市有明保健センター ・島原市有明福祉センター	(現状と課題) ・保健センターについては、平成11年に建築された島原市保健センターと平成18年に建築された有明保健センターがあります。 ・島原市保健センターは、市民の健康に関する相談、母子健診及びがん検診をはじめ、保健サービスの実施拠点として、また、乳幼児から高齢者まで多くの市民が利用し、健康づくりの中心的施設として機能しています。(主な業務内容：母子健診、歯科検診、予防接種、健康増進、地域支援など) ・有明保健センターは、保健サービスの実施拠点であるとともに、平成25年5月からは生活習慣病対策室として、主に特定健診や重症化予防事業の業務を行い、生活習慣病予防の中心的施設として機能しています。(主な業務内容：特定健診、後期高齢健康診査、重症化予防など) ・母子生活支援施設 わかばについては、母子家庭の母子等を入所させ保護するとともに自立のための支援を行う施設ですが、昭和26年建築の施設であり、老朽化は否めない状況です。 ・島原市立ありあけ荘は廃止、土地建物を無償貸与して、平成28年度から民間（社会福祉法人）による管理運営を行っています。 ・島原市有明福祉センターは、市民が健康で安心して暮らせるまちづくりのため、福祉及び健康の増進の拠点として、平成12年に建築され、17年経過しています。 (基本方針) ・島原市保健センターは、保健サービス及び健康づくりの拠点施設として、必要に応じて整備・改修を行いながら今後も活用していきます。 ・有明保健センターは、必要に応じて整備・改修を行いながら今後も活用していきますが、更新時期には、周辺施設との複合化も視野に検討します。 ・母子生活支援施設 わかばについては、入所者の状況を勘案しながら、他の施設の利用の可能性とともに、施設の廃止も視野に入れ検討します。 ・島原市有明福祉センターは、福祉・健康づくりの拠点施設として、今後も改修を行いながら活用していきます。
行政系施設		
	庁舎等 (2施設) ・本庁舎 ・有明庁舎（有明支所）	(現状と課題) ・本庁舎と有明庁舎があります。 ・本庁舎は、本館が昭和27年、新館が昭和46年、別館が平成4年に建設されています。平成29年度から新庁舎の建設を行う予定です。 ・有明庁舎は、昭和54年に本館、平成元年に別館が建築され、各々38年、28年が経過しています。平成23年度に本館の耐震補強工事を

消防施設 (2 5 施設) ・消防第 1 分団格納庫 ・消防第 2 分団格納庫 ・消防第 3 分団格納庫 ・消防第 4 分団格納庫 ・消防第 5 分団格納庫 ・消防第 6 分団格納庫 ・消防第 7 分団格納庫 ・消防第 8 分団格納庫 ・消防第 9 分団格納庫 ・消防第 10 分団格納庫 ・消防第 11 分団格納庫 ・消防第 12 分団格納庫 ・消防第 13 分団格納庫 ・消防第 14 分団格納庫 ・消防第 15 分団格納庫 ・消防第 16 分団格納庫 ・消防第 17 分団格納庫 ・消防第 18 分団格納庫 ・消防第 19 分団格納庫 ・消防第 20 分団格納庫 ・消防第 21 分団格納庫 ・消防第 22 分団格納庫 ・消防第 23 分団格納庫 ・消防第 24 分団格納庫 ・消防団本部倉庫 その他 行政系施設 (1 1 施設) ・港湾管理事務所 ・下折橋町倉庫 ・大手第一駐車場事務所 ・山車倉庫 ・新田町倉庫 ・新田排水施設 ・道路管理事務所 ・白土湖転倒堰管理棟 ・安全安心ステーション (集会場) ・有明庁舎リサイクルスト ックハウス ・埋蔵文化財収蔵庫	実施しています。 ・格納庫については、全般的に老朽化が進んでいます。いくつかの分団は建替えが済んでいます。 (基本方針) ・本庁舎については、新庁舎建設後、適正な施設の維持管理に努め長寿命化を図りながら更新していきます。 ・有明庁舎は、適切な維持管理を行い、庁舎機能を維持すると共に、大規模災害に対するリスク分散を図ります。 ・消防施設については、地域防災活動の拠点であることから、適切な維持管理を行っていきます。 ・その他行政系施設については、その利用状況に応じて更新や廃止を検討します。
公営住宅等	
公営住宅等 (1 9 施設) ・下宮第 1 団地 ・下宮第 2 団地 ・津吹団地 ・稗田団地 ・杉山団地 ・宮の町住宅	(現状と課題) ・現在、市内に 19 団地、961 戸の市営住宅があります。その内、平成 3 年の雲仙普賢岳噴火災害時に被災者用として建設された住宅で災害後もそのまま市営住宅となっているのが 9 団地 328 戸あり、災害前の旧島原市の市営住宅 8 団地 677 戸と比べて多い状況です。また、借用地にある住宅が 5 団地 162 戸あり、年間 2,096 万円の借地料が発生しています。 ・耐用年限を経過した桜馬場住宅、霊南住宅、梅園団地の一部につい

・桜馬場住宅 ・柏野住宅 ・萩が丘住宅 ・花の丘団地 ・坂上住宅 ・新山団地 ・霊南住宅 ・魚見第一団地 ・仁田住宅 ・秩父が浦住宅 ・梅園団地 ・大三東団地 ・湯江団地	ては、新規入居を停止している状況です。 ・市営住宅の老朽化が進み、平成 38 年度までに耐用年限となる市営住宅が 8 団地 298 戸であり、その後、平成 48 年度までに 5 団地 99 戸が耐用年限を経過することから、改築費や維持修繕費が増え続ける見込みです。 ・公営住宅法施行令第 12 条によると市営住宅の耐用年限は、木造住宅 30 年、準耐火構造住宅 45 年、耐火構造住宅 70 年となっています。 (基本方針) ・市営住宅は公共施設の約 26.7%と学校に次いで多くの面積を占めています。今後、市の財政状況等を踏まえると、耐用年数を経過した市営住宅については廃止を検討します。また、管理戸数については、現在の入居者や地域の住宅困窮者の居住安定確保に支障がないように配慮しながら、災害前の戸数(677 戸)及び有明町の戸数(32 戸)を参考に削減を併せて検討します。
その他	
供給処理施設 (5 施設) ・資源物保管施設ストックヤード ・島原市浄化苑 ・廃棄物関連施設(前浜) ・仁田コミュニティ・プラント汚水処理場 ・船泊コミュニティ・プラント管理室・汚水処理場 その他 (4 施設) ・大手広場公園(休憩所) ・しまばら斎場 ・広馬場待合所 ・旧東京学生寮	(現状と課題) ・資源物保管施設ストックヤードは、資源物の保管施設として平成 22 年に建築され、7 年が経過しています。 ・し尿処理施設については、平成 29 年に建て替えが完了します。なお、浄化苑については廃止します。 ・廃棄物関連施設(前浜)は、清掃作業員の詰所や清掃車両の車庫として昭和 55 年以降に建築されています。 ・仁田コミュニティ・プラント汚水処理場は、仁田団地内のし尿及び生活排水を処理するため平成 7 年に建築され、22 年が経過しています。 ・船泊コミュニティ・プラント管理室・汚水処理場は、船泊団地内のし尿及び生活排水を処理するため平成 5 年に建築され、24 年が経過しています。 ・大手広場公園(休憩所)は、大手のバス停留所の休憩所として平成 8 年に建築され 21 年が経過しています。 ・しまばら斎場は、平成 17 年に建築され 12 年が経過しています。 ・広馬場待合所は、平成 10 年に広馬場のバス停留所の休憩所として建築され 19 年が経過しています。 ・旧東京学生寮は、昭和 16 年に建築された建物を昭和 38 年に購入し、学生寮として使用していましたが、老朽化が著しく平成 26 年に廃止しました。 (基本方針) ・供給処理施設、その他施設については、適切な維持管理に努め更新します。但し、未使用施設については適宜除却を行っていきます。

(2) インフラ資産

インフラ資産	方針
道路・橋梁 都市下水路	(現状と課題) - 高度成長期以降に集中的に整備されたものが多く、今後、一斉に更新時期を迎えることが予想されます。 (基本方針) - 道路については、国の「インフラ長寿命化計画」に基づき、道路ストック総点検による定期点検を実施するなど効率的な維持管理を行います。 - 橋梁については、橋梁の全橋点検を実施し、「橋梁長寿命化修繕計画」に基づき、整備・修繕を行います。 - 都市下水路については、国の「インフラ長寿命化計画」に基づき、計画的に補修・改修を行います。
公園	(現状と課題) - 公園施設は全部で 94 か所あります。定期的に除草や遊具等の点検を実施しています。 (基本方針) - 国の「公園施設長寿命化計画策定指針」に基づき、日常点検や定期的な公園点検を実施するなど効果的な維持管理に努めます。
上水道	(現状と課題) - 給水量は、少子高齢化の影響や社会経済活動の低迷などに伴い、穏やかに減少してきており、それに比例して給水収益も減少しています。 - また、老朽化した水道施設は、限られた財源の中で配水管路の布設替に重点をおいて継続的な更新を行ってきました。 - しかし、配水池等の構造物や機械・電気設備の多くは、給水を開始した当時のままであり、今後、効率的かつ計画的に更新していくことが課題となっています。 (基本方針) - 独立採算性を原則とする水道事業では、健全な事業経営を行うために、給水収益の増加や営業費用の削減は見込めない状況であるので、水道料金等の見直しやコスト削減を行ない、財務体質の強化を図ります。 - 老朽化した水道施設や設備等については、信頼性の高い施設の構築を目指し、耐震性能の強化や耐震型管路への布設替など、計画的に水道施設の更新や整備を図ります。
漁港・海岸	(現状と課題) - 島原市は 6 つの漁港を有しており、今後、各漁港の耐用年数の経過により更新時期を迎える施設が増加していくことが予想され、更新費用の増大が懸念されます。 - 水産物の安定的な提供に向けた漁港機能の適切な保全のため、計画的な補修・改修を行い施設の長寿命化対策を推進することにより維持管理費のコスト削減を図っていく必要があります。 - 漁港海岸においては、これまで越波や高潮対策として消波ブロックの設置により護岸を整備しております。老朽化が進行している護岸については、

インフラ資産	方針
	今後、計画的に維持管理を行い、コスト縮減に努める必要があります。 (基本方針) ・ 漁港においては、国の「漁港漁場整備長期計画」に基づき、計画的な補修・改修を行い、施設の長寿命化を図ります。 ・ 漁港海岸においては、国の「岸保全基本方針」に基づき、計画的に必要な維持管理を行います。
河川・ため池	(現状と課題) ・ 島原市においては、62本の河川が有り、重要なインフラとして護岸の改修や修繕等を行っています。河川の多くは老朽化が進行しており適切な維持管理に努める必要があります。 また、築堤後概ね100年から400年を経過した20箇所のため池を有し、老朽化の進むため池の整備補修、農業用水確保のための浚渫を計画的に実施しています。 防災・減災、施設の長寿命化と農業生産性の安定を図るため、今後も適期・的確な整備補修に努める必要があります。 (基本方針) ・ 緊急性や重要度を考慮し、必要と認められる箇所の改良などの整備を推進するとともに、通水機能の確保を図るため、必要な維持管理を行います。

1 2. 施設一覧表

[本編 P114～120]

（１）施設の状況

図表 施設の状況

機能分類	施設名	築年度	延床 面積 (㎡)	老朽化 比率 (%)	利用状況		稼働率 (%)
					H26 年度※1	H26 年度／ H22 年度	
文化施設	島原文化会館	昭和 49 年度(1974 年度)	5,085	86.8	74,632 人	0.83	21.6
	島原市有明総合文化会館	平成 10 年度(1998 年度)	5,838	35.2	59,435 人	0.97	17.6
公民館	森岳公民館	昭和 44 年度(1969 年度)	1,353	90.0	42,325 人	0.81	19.9
	霊丘公民館	昭和 50 年度(1975 年度)	1,029	78.5	27,178 人	0.83	15.2
	白山公民館	昭和 58 年度(1983 年度)	971	62.0	29,982 人	0.96	13.6
	杉谷公民館	平成 10 年度(1998 年度)	1,122	32.0	25,430 人	0.99	14.5
	安中公民館	昭和 53 年度(1978 年度)	786	72.0	20,898 人	1.38	11.1
	有明公民館	昭和 48 年度(1973 年度)	1,891	79.5	35,967 人	1.07	15.8
図書館	島原図書館	昭和 60 年度(1985 年度)	1,655	58.3	36,928 人	0.92	135.8
	有明図書館（「島原有明総合文化会館」内）						103.2
その他 社会教育 系施設	旧島原藩薬園跡（休憩所）	昭和 53 年度(1978 年度)	47	99.0	1,878 人	0.93	81.9
	有明庁舎別館（元教育委員会事務所）	平成 01 年度(1989 年度)	165	65.2	3,000 人	1.00	56.2
	島原市有明歴史民俗資料館	昭和 61 年度(1986 年度)	193	75.6	33 人	0.66	5.57※6
スポーツ 施設	テニスコート休憩所	昭和 55 年度(1980 年度)	53	68.0			
	島原市営総合運動公園庭球場 テニスコート（休憩所・倉庫）	昭和 55 年度(1980 年度)	47	93.6	31,365 人	0.91	35.5※7
	市営球場（本部席）	平成 18 年度(2006 年度)	267	19.4	11,119 人	0.61	30.2
	島原市宮陸上競技場管理棟・スタンド	平成 03 年度(1991 年度)	1,693	52.9	36,959 人	0.82	-
	島原市営霊丘公園 庭球場クラブハウス	平成 10 年度(1998 年度)	21	73.6	11,043 人	0.87	47.3※7
	島原市立温水プール	昭和 49 年度(1974 年度)	1,092	100.0	18,849 人	1.08	4.2
	島原市立有馬武道館	昭和 55 年度(1980 年度)	1,322	74.8	14,046 人	1.18	6.9
	島原市霊丘公園体育館・弓道場	平成 24 年度(2012 年度)	3,445	4.4	46,198 人	0.84	42.5
	島原市立屋内相撲場	平成 12 年度(2000 年度)	120	46.2	89 人	0.81	1.0
	島原市立れいなん会館	昭和 59 年度(1984 年度)	555	66.0	12,891 人	1.21	12.8
	島原市営平成町人工芝グラウンド クラブハウス	平成 23 年度(2011 年度)	493	13.8	84,184 人	1.19※2	22.0※7
	島原復興アリーナ	平成 11 年度(1999 年度)	9,995	31.1	217,080 人	1.04	54.1
	島原市有明プール	平成 04 年度(1992 年度)	1,624	48.4	29,221 人	0.92	5.3
	島原市有明青少年武道館	昭和 62 年度(1987 年度)	398	59.4	9,901 人	0.97	17.7
	島原市有明体育場	昭和 48 年度(1973 年度)	1,040	70.9	22,324 人	0.89	22.8
	島原市有明農業者 トレーニングセンター	昭和 61 年度(1986 年度)	1,031	61.6	26,159 人	1.07	-
	有明相撲場	昭和 59 年度(1984 年度)	61	81.0	-	-	-
レクリエー ション施設	島原総合運動公園（作業休憩所）	昭和 56 年度(1981 年度)	35	100.0	-	-	-
	島原総合運動公園（休憩所）	昭和 59 年度(1984 年度)	25	81.6	-	-	-
	島原総合運動公園 眉山治山祈念公苑（管理室・休憩所）	昭和 52 年度(1977 年度)	73	81.9	-	-	-
産業系施設	島原市農村環境改善センター	平成 01 年度(1989 年度)	1,090	50.1	15,329 人	0.92	10.4
	島原市陸上養殖施設	平成 11 年度(1999 年度)	3,288	30.5	-	-	-
	島原市勤労者会館	昭和 59 年度(1984 年度)	462	66.0	5,156 人	0.98	6.3
	島原市営島原港ターミナルビル	平成 09 年度(1997 年度)	2,780	34.1	826,617 人	0.97	90
	島原市有明農村環境改善センター	昭和 59 年度(1984 年度)	732	60.1	2,150 人	1.11	1.7
	島原市有明農林漁業体験実習施設 「舞岳山荘」	平成 05 年度(1993 年度)	1,480	47.3	8,978 人	1.21	1.6
	島原市有明の森フラワー公園 ふるさと物産館	平成 07 年度(1995 年度)	166	87.4	53,102 人	0.72	100
	島原市有明の森フラワー公園 ふるさと物産館別館	平成 08 年度(1996 年度)	295	46.8	4,908 人	1.05※3	47.2
観光系施設	島原城跡公園観光復興記念館	平成 07 年度(1995 年度)	514	38.0	20,819 人	0.79	-
	史跡時鐘楼	昭和 55 年度(1980 年度)	15	100.0	-	-	-
	小早川邸	昭和 64 年度(1989 年度)	205	100.0	-	-	-
	島原城	昭和 34 年度(1959 年度)	2,912	70.2	123,248 人	1.00	-

機能分類	施設名	築年度	延床 面積 (㎡)	老朽化 比率 (%)	利用状況		稼働率 (%)
					H26 年度※1	H26 年度／ H22 年度	
観光系施設	武家屋敷休憩所	平成 18 年度(2006 年度)	65	33.6			-
	武家屋敷篠塚邸	平成 01 年度(1989 年度)	110	66.4	89,488 人	0.92	-
	武家屋敷島田邸	平成 01 年度(1989 年度)	102	100.0			-
	観光ガイド大手門番	平成 20 年度(2008 年度)	50	12.0	3,672 人	0.91	-
	しまばら湧水館	昭和 09 年度(1934 年度)	159	100.0	25,764 人	3.83	-
	島原温泉ゆとろぎの湯	平成 16 年度(2004 年度)	734	19.1	77,450 人	0.96	-
	湧水庭園「四明荘」	大正 08 年度(1919 年度)	124	100.0	39,481 人	4.17	-
	鯉の泳ぐまち 観光交流センター「清流亭」	平成 26 年度(2014 年度)	119	24.4	-	- ※5	-
	銀水	大正 06 年度(1917 年度)	86	100.0	-	- ※5	-
	温泉給湯所	昭和 42 年度(1967 年度)	310	78.1	-	-	-
小学校	第一小学校	昭和 45 年度(1970 年度)	8,807	36.9	438 人	0.98※4	-
	第二小学校	昭和 46 年度(1971 年度)	9,129	91.5	237 人	0.68※4	-
	第三小学校	昭和 43 年度(1968 年度)	8,788	37.9	289 人	0.66※4	-
	第四小学校	平成 12 年度(2000 年度)	6,802	31.0	196 人	0.77※4	-
	第五小学校	昭和 33 年度(1958 年度)	6,933	78.4	335 人	0.77※4	-
	三会小学校	昭和 39 年度(1964 年度)	6,070	76.2	250 人	0.80※4	-
	三会小学校長貫分校	昭和 51 年度(1976 年度)	416	78.9	11 人	0.69※4	-
	大三東小学校	昭和 43 年度(1968 年度)	4,972	70.9	244 人	0.63※4	-
	高野小学校	昭和 49 年度(1974 年度)	2,811	78.5	84 人	0.93※4	-
	湯江小学校	昭和 46 年度(1971 年度)	4,970	71.1	267 人	0.75※4	-
中学校	第一中学校	昭和 42 年度(1967 年度)	6,528	95.4	406 人	0.80※4	-
	第二中学校	昭和 42 年度(1967 年度)	7,544	86.7	284 人	0.87※4	-
	第三中学校	昭和 44 年度(1969 年度)	5,364	79.8	227 人	0.96※4	-
	三会中学校	昭和 22 年度(1947 年度)	4,406	76.0	153 人	0.88※4	-
	有明中学校	昭和 37 年度(1962 年度)	7,115	67.5	341 人	0.75※4	-
その他教育 施設	有明学校給食センター	平成 13 年度(2001 年度)	1,293	32.5	193,356 食	0.87	-
保育所	白山保育園	昭和 52 年度(1977 年度)	586	81.7	16,260 人	1.01	93.4
	三会保育園	昭和 46 年度(1971 年度)	290	100.0	6,600 人	1.83	56.9
学童保育	島原市児童館	昭和 38 年度(1963 年度)	215	100.0	5,634 人	0.76	-
保健福祉 施設	島原市保健センター	平成 10 年度(1998 年度)	1,278	35.2	20,000 人	1.00	26.8
	島原市母子生活支援施設 わかば	昭和 46 年度(1971 年度)	399	100.0	3,285 人	1.00	40.9
	島原市立ありあけ荘	昭和 48 年度(1973 年度)	1,538	69.5	10,184 人	0.89	-
	島原市有明保健センター	平成 18 年度(2006 年度)	957	17.6	6,500 人	1.00	11.3
	島原市有明福祉センター※8	平成 11 年度(1999 年度)	2,334	33.7	83,289 人	0.96	3.5
庁舎等	本庁舎	昭和 27 年度(1952 年度)	4,912	90.6	204 人	0.95	-
	有明庁舎（有明支所）	昭和 53 年度(1978 年度)	4,094	67.6	92 人	0.96	-
消防施設	消防第 1 分団格納庫	平成 26 年度(2014 年度)	72	0.0	720 人	1.00	16.7
	消防第 2 分団格納庫	昭和 46 年度(1971 年度)	67	100.0	670 人	1.00	22.5
	消防第 3 分団格納庫	昭和 47 年度(1972 年度)	75	100.0	900 人	1.00	29.6
	消防第 4 分団格納庫	平成 14 年度(2002 年度)	78	70.8	700 人	1.00	16.2
	消防第 5 分団格納庫	昭和 56 年度(1981 年度)	75	100.0	460 人	1.00	14.5
	消防第 6 分団格納庫	平成 13 年度(2001 年度)	74	76.7	490 人	1.00	14.0
	消防第 7 分団格納庫	昭和 58 年度(1983 年度)	94	100.0	520 人	1.00	19.5
	消防第 8 分団格納庫	昭和 48 年度(1973 年度)	114	100.0	390 人	1.00	16.7
	消防第 9 分団格納庫	平成 09 年度(1997 年度)	59	100.0	390 人	1.00	16.2
	消防第 10 分団格納庫	平成 23 年度(2011 年度)	72	17.7	480 人	1.00	15.9
	消防第 11 分団格納庫	平成 17 年度(2005 年度)	67	53.1	560 人	1.00	15.1
	消防第 12 分団格納庫	平成 13 年度(2001 年度)	76	76.7	540 人	1.00	20.0
	消防第 13 分団格納庫	平成 13 年度(2001 年度)	73	76.7	530 人	1.00	17.0
	消防第 14 分団格納庫	昭和 59 年度(1984 年度)	35	100.0	560 人	1.00	18.9
	消防第 15 分団格納庫	昭和 49 年度(1974 年度)	60	100.0	620 人	1.00	17.3
	消防第 16 分団格納庫	平成 12 年度(2000 年度)	61	82.6	650 人	1.00	18.6
	消防第 17 分団格納庫	昭和 59 年度(1984 年度)	88	100.0	800 人	1.00	21.4
	消防第 18 分団格納庫	昭和 61 年度(1986 年度)	75	100.0	590 人	1.00	19.2
	消防第 19 分団格納庫	昭和 62 年度(1987 年度)	99	100.0	650 人	1.00	18.1
	消防第 20 分団格納庫	平成 03 年度(1991 年度)	90	100.0	750 人	1.00	19.7
	消防第 21 分団格納庫	平成 15 年度(2003 年度)	119	64.9	590 人	1.00	22.7
	消防第 22 分団格納庫	平成 10 年度(1998 年度)	95	94.4	460 人	1.00	19.7
	消防第 23 分団格納庫	昭和 57 年度(1982 年度)	89	100.0	380 人	1.00	14.2

機能分類	施設名	築年度	延床 面積 (㎡)	老朽化 比率 (%)	利用状況		稼働率 (%)
					H26 年度※1	H26 年度／ H22 年度	
消防施設	消防第 24 分団格納庫	昭和 53 年度(1978 年度)	70	100.0	380 人	1.00	17.3
	消防団本部消防団倉庫	平成 21 年度(2009 年度)	38	20.0	-	-	-
その他 行政系 施設	港湾管理事務所	平成 05 年度(1993 年度)	14	88.2	-	-	-
	下折橋町倉庫	昭和 45 年度(1970 年度)	434	0.0	-	-	-
	大手第一駐車場事務所	平成 05 年度(1993 年度)	8	88.2	-	-	-
	山車倉庫	平成 10 年度(1998 年度)	180	67.2	-	-	-
	新田町倉庫	昭和 36 年度(1961 年度)	479	100.0	-	-	-
	新田排水施設	平成 25 年度(2013 年度)	44	3.4	-	-	-
	道路管理事務所	平成 13 年度(2001 年度)	264	39.9	-	-	-
	白土湖転倒堰管理棟	昭和 54 年度(1979 年度)	8	70.0	-	-	-
	安全安心ステーション（集会場）	昭和 55 年度(1980 年度)	43	92.1	-	-	-
	有明庁舎リサイクルストックハウス	平成 16 年度(2004 年度)	52	42.0	-	-	-
	埋蔵文化財収蔵庫	昭和 62 年度(1987 年度)	243	71.7	-	-	-
公営住宅等	下宮第 1 団地	平成 03 年度(1991 年度)	1,640	87.4	84 人	1.02	100
	下宮第 2 団地	平成 03 年度(1991 年度)	1,404	87.5	56 人	0.89	100
	津吹団地	昭和 57 年度(1982 年度)	1,529	76.2	55 人	0.80	87
	稗田団地	平成 05 年度(1993 年度)	1,696	96.6	87 人	0.92	100
	杉山団地	平成 05 年度(1993 年度)	689	96.6	23 人	0.85	100
	宮の町住宅	平成 04 年度(1992 年度)	609	100.0	14 人	0.88	100
	桜馬場住宅	昭和 44 年度(1969 年度)	1,863	100.0	58 人	0.78	100
	柏野住宅	昭和 62 年度(1987 年度)	7,696	58.4	256 人	0.95	99.1
	萩が丘住宅	平成 19 年度(2007 年度)	14,284	8.2	420 人	1.28	98
	花の丘団地	平成 05 年度(1993 年度)	8,205	46.6	263 人	0.89	98.1
	坂上住宅	昭和 47 年度(1972 年度)	242	100.0	12 人	1.09	100
	新山団地	平成 04 年度(1992 年度)	2,775	48.7	94 人	1.00	97.1
	霊南住宅	昭和 45 年度(1970 年度)	1,081	84.4	42 人	0.76	100
	魚見第 1 団地	平成 04 年度(1992 年度)	6,162	48.7	226 人	0.91	98.7
	仁田住宅	平成 06 年度(1994 年度)	770	91.8	29 人	0.83	100
	秩父が浦住宅	平成 04 年度(1992 年度)	1,210	49.2	50 人	0.98	100
	梅園団地	昭和 47 年度(1972 年度)	9,908	94.3	315 人	0.79	91.5
	大三東団地	平成 10 年度(1998 年度)	910	73.6	37 人	0.84	100
	湯江団地	平成 09 年度(1997 年度)	1,616	76.7	60 人	0.90	100
供給処理 施設	資源物保管施設ストックヤード	平成 21 年度(2009 年度)	166	16.5	-	-	-
	島原市浄化苑	昭和 54 年度(1979 年度)	1,178	87.1	42,553 m ³	1.08	107.9
	廃棄物関連施設（前浜）	昭和 47 年度(1972 年度)	648	55.4	-	-	-
	仁田コミュニティ・プラント汚水処理場	平成 06 年度(1994 年度)	51	54.0	1,241 m ³	0.98	38.8
	船泊コミュニティ・プラント 管理室・汚水処理場	平成 05 年度(1993 年度)	71	56.7	588 m ³	1.00	56.1
その他	大手広場公園（休憩所）	平成 04 年度(1992 年度)	59	58.1	-	-	-
	しまばら斎場	平成 16 年度(2004 年度)	1,016	20.0	699 件	1.10	21.3
	広馬場待合所	平成 09 年度(1997 年度)	19	50.9	-	-	-
	旧東京学生寮	昭和 16 年度(1941 年度)	477	100.0	12 人	0.75	52.2
合 計		-	239,533	-	-	-	-

※1 「小学校」、「保育所」は児童数、「中学校」は生徒数、「有明学校給食センター」は給食提供数、「庁舎等」は職員数、「供給処理施設」は処理数、「しまばら斎場」は火葬件数、「公営住宅等」、「旧東京学生寮」は入居数

※2 「H26 年度／H24 年度」で試算

※3 「H26 年度／H23 年度」で試算

※4 「H26 年度／H17 年度」で試算

※5 「鯉の泳ぐまち観光交流センター「清流亭」」は平成 27 年 4 月 1 日、「銀水」は平成 28 年 8 月 6 日に開館

※6 予約があった場合のみ開館

※7 「島原市営総合運動公園庭球場テニスコート（休憩所・倉庫）」は市営総合運動公園庭球場、「島原市営霊丘公園庭球場クラブハウス」は市営霊丘公園庭球場、「島原市営平成町人工芝グラウンドクラブハウス」は市営平成町人工芝グラウンドの稼働率

※8 「島原市有明福祉センター」は研修室の稼働率、利用状況は有明温泉「美人の湯」、トレーニングセンターの利用者数を含む

（２）施設コストの実態

図表 稼働コスト状況（平成 26 年度）

（単位：千円）

機能 分類	施設名	01 ^{※7}	02 ^{※7}	03 ^{※7}	04 ^{※7}	01～04 ^{※7}	05 ^{※7}	01～05 ^{※7}	利用 者数 (人) ^{※6}	1 人 当たり
		人件費 ^{※1}	物件費 ^{※2}	経費 ^{※3}	維持 補修費 ^{※4}	小計	減価 償却費 ^{※5}	合計		
文化 施設	島原文化会館	0	40,360	1,272	5,367	46,999	22,384	69,383	74,632	0.9
	島原市有明総合文化会館	0	29,927	934	3,939	34,800	39,938	74,738	59,435	1.3
	合 計	0	70,287	2,206	9,306	81,799	62,322	144,121	134,067	-
	平 均	0	35,144	1,103	4,653	40,900	31,161	72,061	67,034	1.1
公民館	森岳公民館	9,046	4,476	367	830	14,719	3,650	18,369	42,325	0.4
	霊丘公民館	9,046	5,433	405	858	15,742	3,342	19,084	27,178	0.7
	白山公民館	9,046	4,729	281	897	14,953	2,668	17,621	29,982	0.6
	杉谷公民館	9,046	5,432	271	949	15,698	4,201	19,899	25,430	0.8
	安中公民館	9,046	4,680	287	891	14,904	2,169	17,073	20,898	0.8
	有明公民館	9,046	5,747	714	1,059	16,566	2,665	19,231	36,297	0.5
	合 計	54,276	30,497	2,325	5,484	92,582	18,695	111,277	182,110	-
	平 均	9,046	5,083	388	914	15,430	3,116	18,546	30,352	0.6
図書館	島原図書館	126	47,700	51	1,016	48,893	5,152	54,045	36,928	1.5
	合 計	126	47,700	51	1,016	48,893	5,152	54,045	36,928	-
	平 均	126	47,700	51	1,016	48,893	5,152	54,045	36,928	1.5
その他 社会 教育系 施設	旧島原藩菜園跡（休憩所）	12	673	54	2	741	59	800	1,878	0.4
	有明庁舎別館（元教育委員会事務所）	0	0	0	0	0	745	745	3,000	0.2
	島原市有明歴史民俗資料館	38	2,035	163	5	2,241	526	2,767	33	83.8
	合 計	50	2,707	217	7	2,982	1,330	4,312	4,911	-
	平 均	17	902	72	2	994	443	1,437	1,637	0.9
スポー ツ施設	テニスコート休憩所	0	243	4	11	258	153	411	31,365	0.0
	島原市営総合運動公園庭球場 テニスコート（休憩所・倉庫）	0	169	3	8	180	104	283		
	市営球場（本部席）	0	1,412	22	64	1,498	986	2,483	11,119	0.2
	島原市営陸上競技場 管理棟・スタンド	0	8,575	131	390	9,096	5,642	14,739	36,959	0.4
	島原市営霊丘公園庭球場 クラブハウス	0	133	2	6	141	179	320	11,043	0.0
	島原市立温水プール	0	1,815	28	83	1,926	1,075	3,001	18,849	0.2
	島原市立有馬武道館	0	4,796	73	218	5,087	3,021	8,109	14,046	0.6
	島原市霊丘公園体育館・弓道場	0	21,116	50	1,045	22,211	13,917	36,128	46,198	0.8
	島原市立屋内相撲場	0	390	6	18	414	0	414	89	4.6
	島原市立れいなん会館	0	3,512	54	160	3,726	2,213	5,939	12,891	0.5
	島原市営平成町人工芝グラウンド クラブハウス	0	2,624	40	119	2,783	3,530	6,313	84,184	0.1
	島原復興アリーナ	0	41,295	39	938	42,272	67,195	109,467	217,080	0.5
	島原市有明プール	0	15,080	0	465	15,545	9,025	24,570	29,221	0.8
	島原市有明青少年武道館	0	969	15	44	1,028	610	1,638	9,901	0.2
	島原市有明体育場	0	2,607	40	119	2,766	726	3,492	22,324	0.2
	島原市有明農業者 トレーニングセンター	0	391	15	155	560	2,766	3,327	26,159	0.1
	有明相撲場	0	268	4	12	284	0	284	-	-
	合 計	0	105,396	525	3,854	109,775	111,142	220,917	571,428	-
	平 均	0	6,200	31	227	6,457	6,538	12,995	35,714	0.4
レクリ エーシ ョン 施設	島原総合運動公園（作業休憩所）	0	83	1	4	88	0	88	-	-
	島原総合運動公園（休憩所）	0	131	2	6	139	102	241	-	-
	島原総合運動公園眉山治山祈念公苑 （管理室・休憩所）	0	600	0	0	600	185	785	-	-
	合 計	0	814	3	10	827	287	1,114	-	-
	平 均	0	271	1	3	276	96	371	-	-

（単位：千円）

機能 分類	施設名	01※7	02※7	03※7	04※7	01～04※7	05※7	01～05※7	利用 者数 (人) ※6	1人 当たり
		人件費 ※1	物件費 ※2	経費※3	維持 補修費※4	小計	減価 償却費※5	合計		
産業系 施設	島原市農村環境改善センター	9,046	2,601	890	1,492	14,029	3,191	17,220	15,329	1.1
	島原市陸上養殖施設	0	9,776	140	1,085	11,001	13,653	24,654	-	-
	島原市勤労者会館	0	4,007	111	780	4,898	1,402	6,299	5,156	1.2
	島原市宮島原港ターミナルビル	0	35,203	799	2,254	38,255	25,366	63,621	826,617	0.1
	島原市有明農村環境改善センター	5	1,668	392	641	2,706	4,179	6,885	2,150	3.2
	島原市有明農林漁業体験実習施設 「舞岳山荘」	75	5,997	294	606	6,972	4,346	11,318	8,978	1.3
	島原市有明の森フラワー公園 ふるさと物産館	0	3,937	35	22	3,994	953	4,947	53,102	0.1
	島原市有明の森フラワー公園 ふるさと物産館別館	0	8,525	75	47	8,647	1,164	9,811	4,908	2.0
	合 計	9,126	71,714	2,735	6,927	90,502	54,254	144,756	916,240	-
	平 均	1,141	8,964	342	866	11,313	6,782	18,094	130,891	0.1
観光系 施設	島原城跡公園観光復興記念館	290	1,240	0	243	1,773	3,074	4,847	20,819	0.2
	史跡時鐘楼	7	94	0	39	140	0	140	-	-
	小早川邸	0	0	0	0	0	0	0	-	-
	島原城	0	994	0	916	1,910	3,002	4,912	123,248	0.0
	武家屋敷休憩所	18	2,619	3,777	148	6,562	607	7,169	89,488	0.1
	武家屋敷篠塚邸	24	3,435	4,954	194	8,606	292	8,898	-	-
	武家屋敷島田邸	15	2,158	3,112	122	5,406	0	5,406	-	-
	観光ガイド大手門番	3	489	705	28	1,225	54	1,279	3,672	0.3
	しまばら湧水館	18	2,606	3,757	147	6,528	0	6,528	25,764	0.3
	島原温泉ゆとろぎの湯	154	22,370	32,256	1,261	56,041	3,464	59,504	77,450	0.8
	湧水庭園「四明荘」	35	5,111	7,369	288	12,803	0	12,803	39,481	0.3
	鯉の泳ぐまち 観光交流センター「清流亭」	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	銀水	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	温泉給湯所	1,623	75,805	1,265	266	78,958	13,249	92,208	-	-
	合 計	2,188	116,920	57,194	3,650	179,952	26,072	206,023	379,922	-
	平 均	156	8,351	4,085	261	12,854	1,862	14,716	54,275	0.3
小学校	第一小学校	435	20,470	2,657	4,297	27,859	21,277	49,135	438	112.2
	第二小学校	239	11,261	1,461	2,364	15,325	11,430	26,755	237	112.9
	第三小学校	508	23,911	3,103	5,020	32,542	24,765	57,308	289	198.3
	第四小学校	570	26,996	3,478	5,627	36,671	30,898	67,570	196	344.7
	第五小学校	278	13,069	1,696	2,744	17,787	12,272	30,059	335	89.7
	三会小学校	295	13,861	1,799	2,910	18,865	9,504	28,369	250	113.5
	三会小学校長貫分校	21	1,006	130	211	1,368	1,456	2,824	11	256.7
	大三東小学校	102	4,819	625	1,012	6,558	4,279	10,837	244	44.4
	高野小学校	105	4,917	638	1,032	6,692	4,722	11,414	84	135.9
	湯江小学校	107	5,029	653	1,056	6,844	4,602	11,447	267	42.9
	合 計	2,661	125,339	16,241	26,272	170,513	125,206	295,719	2,351	-
	平 均	266	12,534	1,624	2,627	17,051	12,521	29,572	235	125.8
中学校	第一中学校	101	15,423	5,039	2,019	22,583	1,995	24,578	406	60.5
	第二中学校	64	9,821	3,209	1,286	14,380	8,478	22,858	284	80.5
	第三中学校	73	11,115	3,631	1,455	16,274	10,150	26,424	227	116.4
	三会中学校	51	7,735	2,527	1,013	11,326	8,064	19,390	153	126.7
	有明中学校	77	11,689	3,819	1,531	17,116	12,362	29,478	341	86.4
	合 計	366	55,783	18,226	7,304	81,679	41,048	122,727	1,411	-
	平 均	73	11,157	3,645	1,461	16,336	8,210	24,545	282	87.0
その他 教育 施設	有明学校給食センター	615	4,378	0	0	4,993	8,524	13,517	193,356	0.1
	合 計	615	4,378	0	0	4,993	8,524	13,517	193,356	-
	平 均	615	4,378	0	0	4,993	8,524	13,517	193,356	0.1
保育所	白山保育園	60,840	19,835	1,012	750	82,437	1,643	84,080	16,260	5.2
	三会保育園	6,760	5,179	203	376	12,518	0	12,518	6,600	1.9
	合 計	67,600	25,014	1,215	1,126	94,955	1,643	96,598	22,860	-
	平 均	33,800	12,507	608	563	47,478	821	48,299	11,430	4.2
学童 保育	島原市児童館	312	3,543	88	37	3,980	0	3,980	5,634	0.7
	合 計	312	3,543	88	37	3,980	0	3,980	5,634	-
	平 均	312	3,543	88	37	3,980	0	3,980	5,634	0.7

（単位：千円）

機能 分類	施設名	01※7	02※7	03※7	04※7	01～04※7	05※7	01～05※7	利用 者数 (人) ※6	1人 当たり
		人件費 ※1	物件費 ※2	経費※3	維持 補修費※4	小計	減価 償却費※5	合計		
福祉 保健 施設	島原市保健センター	77,088	4,332	539	1,460	83,419	7,826	91,245	20,000	4.6
	島原市母子生活支援施設 わかば	747	7,254	3,420	50	11,471	0	11,471	3,285	3.5
	島原市立ありあけ荘	53,861	45,240	1,588	1,111	101,800	3,682	105,481	10,184	10.4
	島原市有明保健センター	19,272	2,461	1,109	114	22,956	6,479	29,435	6,500	4.5
	島原市有明福祉センター	0	26,472	631	914	28,017	8,248	36,266	83,289	0.4
	合 計	150,968	85,759	7,287	3,649	247,663	26,234	273,897	123,258	-
庁舎等	平均	30,194	17,152	1,457	730	49,533	5,247	54,779	24,652	2.2
	本庁舎	518	30,731	182	1,856	33,286	5,284	38,570	204	189.1
	有明庁舎（有明支所）	628	21,309	5,600	1,840	29,376	10,688	40,064	92	435.5
	合 計	1,146	52,039	5,781	3,696	62,662	15,972	78,634	296	-
消防 施設	平均	573	26,020	2,891	1,848	31,331	7,986	39,317	148	265.7
	消防第1分団格納庫	13	558	2,011	211	2,793	657	3,450	720	4.8
	消防第2分団格納庫	2	70	252	26	350	0	350	670	0.5
	消防第3分団格納庫	3	154	553	58	768	0	768	900	0.9
	消防第4分団格納庫	11	480	1,728	181	2,400	565	2,965	700	4.2
	消防第5分団格納庫	6	280	1,008	106	1,400	0	1,400	460	3.0
	消防第6分団格納庫	12	522	1,879	197	2,610	614	3,224	490	6.6
	消防第7分団格納庫	7	310	1,116	117	1,550	0	1,550	520	3.0
	消防第8分団格納庫	8	372	1,341	141	1,862	0	1,862	390	4.8
	消防第9分団格納庫	10	443	1,596	167	2,217	0	2,217	390	5.7
	消防第10分団格納庫	13	570	2,052	215	2,849	518	3,367	480	7.0
	消防第11分団格納庫	12	542	1,954	205	2,713	493	3,207	560	5.7
	消防第12分団格納庫	10	460	1,656	174	2,299	541	2,840	540	5.3
	消防第13分団格納庫	11	509	1,833	192	2,546	463	3,009	530	5.7
	消防第14分団格納庫	4	185	666	70	925	0	925	560	1.7
	消防第15分団格納庫	12	552	1,989	209	2,762	650	3,412	620	5.5
	消防第16分団格納庫	12	540	1,945	204	2,701	636	3,336	650	5.1
	消防第17分団格納庫	9	418	1,505	158	2,090	0	2,090	800	2.6
	消防第18分団格納庫	8	356	1,281	134	1,780	0	1,780	590	3.0
	消防第19分団格納庫	10	465	1,676	176	2,327	0	2,327	650	3.6
	消防第20分団格納庫	10	427	1,539	161	2,137	0	2,137	750	2.8
	消防第21分団格納庫	15	652	2,349	246	3,262	593	3,855	590	6.5
	消防第22分団格納庫	13	573	2,062	216	2,864	521	3,385	460	7.4
	消防第23分団格納庫	9	422	1,521	160	2,112	0	2,112	380	5.6
	消防第24分団格納庫	7	332	1,197	126	1,662	0	1,662	380	4.4
	消防団本部消防団倉庫	3	129	463	49	643	103	746	0	-
	合 計	232	10,319	37,170	3,899	51,620	6,355	57,975	13,780	-
	平均	9	413	1,487	156	2,065	254	2,319	551	4.2
その他 行政系 施設	港湾管理事務所	0	0	0	0	0	40	40	-	-
	下折橋町倉庫	0	0	0	0	0	218	218	-	-
	大手第一駐車場事務所	0	0	0	0	0	32	32	-	-
	山車倉庫	0	0	0	0	0	0	0	-	-
	新田町倉庫	0	12	0	0	12	0	12	-	-
	新田排水施設	0	60	0	0	60	2,078	2,138	-	-
	道路管理事務所	1,470	10,027	83	1,264	12,844	723	13,566	-	-
	白土湖転倒堰（管理棟）	0	0	0	0	0	37	37	-	-
	安全安心ステーション（集会場）	0	0	0	0	0	38	38	-	-
	有明庁舎リサイクルストックハウス	0	0	0	0	0	55	55	-	-
	埋蔵文化財収蔵庫	0	213	8	27	247	816	1,063	-	-
	合 計	1,470	10,312	91	1,290	13,163	4,036	17,199	-	-
	平均	134	937	8	117	1,197	367	1,564	-	-

公共施設等の現状（２）

（単位：千円）

機能 分類	施設名	01※7	02※7	03※7	04※7	01～04※7	05※7	01～05※7	利用者数 (人) ※6	1人 当たり
		人件費 ※1	物件費 ※2	経費※3	維持 補修費※4	小計	減価 償却費※5	合計		
公営 住宅等	下宮第1団地	0	270	566	294	1,130	7,164	8,294	84	98.7
	下宮第2団地	0	232	486	252	970	6,134	7,104	56	126.9
	津吹団地	0	209	439	228	876	3,616	4,492	55	81.7
	稗田団地	0	318	666	345	1,329	0	1,329	87	15.3
	杉山団地	0	129	270	140	540	0	540	23	23.5
	宮の町住宅	0	105	221	114	440	0	440	14	31.5
	桜馬場住宅	0	391	819	425	1,635	0	1,635	58	28.2
	柏野住宅	0	1,289	2,700	1,401	5,390	18,506	23,896	256	93.3
	萩が丘住宅	0	3,426	7,173	3,721	14,320	53,024	67,344	420	160.3
	花の丘団地	0	1,703	3,566	1,850	7,119	26,393	33,512	263	127.4
	坂上住宅	0	10	22	11	44	0	44	12	3.6
	新山団地	0	502	1,052	546	2,100	7,785	9,885	94	105.2
	霊南住宅	0	47	98	51	195	882	1,077	42	25.6
	魚見第1団地	0	1,219	2,553	1,324	5,096	18,887	23,983	226	106.1
	仁田住宅	0	142	296	154	592	4,642	5,234	29	180.5
	秩父が浦住宅	0	250	523	271	1,043	3,903	4,946	50	98.9
	梅園団地	0	948	1,986	1,030	3,964	8,356	12,320	315	39.1
	大三東団地	0	170	356	185	711	5,588	6,299	37	170.2
	湯江団地	0	292	611	317	1,220	9,582	10,802	60	180.0
	合 計	0	11,654	24,400	12,659	48,713	174,464	223,177	2,181	-
	平 均	0	792	1,284	666	2,564	9,182	11,746	115	102.3
供給 処理 施設	資源物保管施設ストックヤード	0	0	0	0	0	477	477	-	-
	島原市浄化苑	0	115,350	88,761	9,661	213,772	3,870	217,643	42,553	5.1
	廃棄物関連施設（前浜）	0	0	0	0	0	1,164	1,164	-	-
	仁田コミュニティ・プラント 污水处理場	0	2,955	2,307	2,830	8,092	161	8,252	1,241	6.6
	船泊コミュニティ・プラント 管理室・污水处理場	0	708	553	679	1,940	200	2,140	588	3.6
	合 計	0	119,013	91,621	13,170	223,804	5,872	229,676	44,382	-
	平 均	0	23,803	18,324	2,634	44,761	1,174	45,935	14,794	3.1
その他	大手広場公園（休憩所）	0	0	0	0	0	777	777	-	-
	しまばら斎場	1,140	15,099	218	11,635	28,093	10,001	38,094	-	-
	広馬場待合所	0	0	0	0	0	397	397	-	-
	東京学生寮	543	4,964	7,812	145	13,465	0	13,465	12	1,122.1
	合 計	1,684	20,064	8,030	11,780	41,558	11,176	52,734	12	-
	平 均	421	5,016	2,008	2,945	10,389	2,794	13,184	12	1,098.6

総 計	人件費	物件費	経費	維持補修費	小計	減価償却費	合計
	292,818	969,252	275,408	115,137	1,652,615	699,784	2,352,398

※1 人件費・・・ 人にかかる費用で、職員給料や共済費等その他の人件費。

※2 物件費・・・ 物などにかかる費用で、光熱水費、消耗品費、燃料費など。

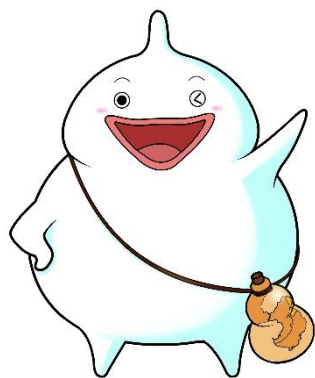
※3 経費・・・ 市が受けるサービスにかかる費用で、委託料、賃借料など。

※4 維持補修費・・・ 道路や公共用施設などを維持するための必要な経費。

※5 減価償却費・・・ 長期使用する資産の取得金額を、耐用年数にわたって規則的に費用化したもの。

※6 「小学校」、「保育所」は児童数、「中学校」は生徒数、「有明学校給食センター」は給食提供数、「庁舎等」は職員数、「供給処理施設」は処理数、「公営住宅等」「旧東京学生寮」は入居数。

※7 千円単位で表記し四捨五入をしているため、合計・平均が合わない場合もある。



島原市公共施設等総合管理計画（概要版）

平成29年3月
